

平成28年（2016年）熊本県熊本地方を震源とする地震
非常災害対策本部会議（第12回）

議 事 次 第

日時：平成28年4月21日（木）15：00～
場所：官邸4階大会議室

1. 開会
2. 被害状況及び各省庁の対応状況について
3. 安倍内閣総理大臣 発言

熊本地震についての対応状況

平成28年4月21日(木) 15時00分

消防庁 災害対策本部

※下線部は前回からの変更点

1 消防の活動状況 消防全体で4,991名
(21日 11:00現在)

(1) 緊急消防援助隊 ※ 活動地域は全て熊本県
438隊 1,533名(ヘリは12機)
※救助者数 86名(うちヘリによるもの 35名)
救急搬送者数 228名(うちヘリによるもの 15名)

(2) 地元消防機関
【熊本県】 消防隊 390名、消防団員 3,068名
※救助者数 175名

2 緊急消防援助隊の21日の活動

① 南阿蘇村の河陽高野台地区
京都府、大阪府、兵庫県、島根県、山口県、高知県、沖縄県の
各隊が地滑りによる行方不明者の搜索救助活動を実施
→ 248隊834名が活動
(現在、天候不良のため活動中断 ⇒ 天候が回復次第、再開予定)

② 南阿蘇村の阿蘇大橋
国交省はじめ関係機関による道路啓開活動を実施後、活動隊を
選定し、搜索救助活動を実施予定
→現在は、天候不良のため、道路啓開活動についても中断中

③ 熊本市内
鳥取県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県の各隊が
警戒活動を実施

3 消防庁の対応

(1) 熊本県、熊本市、阿蘇市、南阿蘇村において、消防庁職員9名が
現地での関係機関及び地方公共団体と連携した活動を実施

(2) 熊本県から要望のあった毛布7.6万枚及び簡易トイレ2,750
個について、調達搬入を実施

【毛布】

静岡県、大阪府、広島県、関西広域連合に協力を求め、7万枚は
17日に、0.6万枚は18日に佐賀県鳥栖市の仕分け所に搬入済み

【簡易トイレ】

千葉県、東京都に協力を求め、20日までに福岡県久山町の仕分け
所に搬入済み

※ その他、指定都市市長会の協力により、毛布1.1万枚を17日
に、毛布0.4万枚を18日に熊本県民総合運動公園(熊本市)
に搬入済み

4 避難指示・避難勧告発令状況（21日 11:45現在）

- ・避難指示：4市1町2村（2,617世帯 6,626名）
- ・避難勧告：9市9町1村（97,240世帯 235,537名以上）

都道府県名	市区町村名	避難指示			避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	
熊本県	熊本市				86	90	4月20日 12時43分	
					13	30	4月20日 19時40分	
					13	確認中	4月21日 3時50分	
	八代市	3	12	4月19日 10時30分				
	菊池市				10,751	24,997	4月21日 10時00分	
	宇土市	77	114	4月18日 10時00分	700	2,000	4月18日 13時30分	
	上天草市				8,928	21,713	4月21日 8時18分	
					10,000	22,000	4月21日 11時35分	
	宇城市		6	17	4月19日 17時30分			
			25	63	4月19日 19時15分			
			2	5	4月19日 21時30分			
			6	15	4月20日 18時00分			
					9,461	24,400	4月21日 8時15分	
	阿蘇市		342	922	4月18日 23時15分			
						214	569	4月19日 7時30分
						204	605	4月19日 14時30分
						625	1,692	4月21日 9時50分
					339	757	4月21日 11時20分	
	天草市				17,617	41,125	4月21日 11時44分	
	美里町				4,262	10,752	4月21日 10時15分	
	大津町				13,531	34,090	4月16日 3時44分	
	阿蘇町				78	208	4月21日 7時00分	
	南小国町				1,770	4,240	4月21日 8時50分	
	小国町				3,083	7,477	4月21日 9時10分	
	産山村				627	1,584	4月18日 20時52分	
	高森町				2,866	6,743	4月16日 19時00分	
	西原村		377	880	4月21日 8時00分			
			148	693	4月21日 8時00分			
	南阿蘇村		277	745	4月16日 5時55分			
			465	1,131	4月16日 16時15分			
			529	1,141	4月16日 17時55分			
			1	2	4月20日 14時35分			
			137	303	4月20日 19時04分			
		88	227	4月20日 19時25分				
		88	218	4月21日 9時21分				
		44	133	4月21日 9時25分				
御船町				7,133	17,681	4月16日 22時00分		
益城町				30	確認中	4月19日 22時02分		
				9	確認中	4月21日 10時51分		
甲佐町				4,299	11,028	4月16日 16時50分		
小計（発令中）	2,617	6,626		96,487	233,782			
大分県	由布市				10	33	4月21日 9時00分	
	小計（発令中）				743	1,722	4月21日 9時01分	
合計（発令中）	2,617	6,626		97,240	235,537			

5 避難所の状況

【福岡県】	12箇所	33名	(21日 9:25現在)
【長崎県】	8箇所	67名	(21日 9:00現在)
【熊本県】	658箇所	99,868名	(21日 9:00現在)
【大分県】	98箇所	952名	(21日 7:00現在)

平成 28 年熊本地震への海上保安庁の対応

1. 対応勢力 (4 月 20 日)

- 船 艇：11 隻 (のべ 205 隻)
住民支援対応 7 隻 / 即応待機 4 隻
- 航空機：3 機 (のべ 44 機)
生活物資支援対応 (ヘリ 1 機) / 即応待機 (ヘリ 2 機)
- 機動救難士等：6 名 (のべ 49 名)
即応待機

2. 対応状況 (4 月 20 日)

- 港での住民支援 (熊本港、三角港、八代港)
巡視船 7 隻により、給水、入浴提供、携帯電話充電等の住民支援を実施
給水量 約 27 トン (累計 約 149 トン)
入浴者数 711 名 (累計 1,755 名)
- 避難所等への生活物資支援
(熊本市、大津町、小国町、産山村等)
ヘリ等により、生活物資 (飲料水、食料等) の搬送を実施
搬送量 食料 約 6 千食分、飲料水 約 2 千リットル
(累計 食料 約 2 万食分、飲料水 約 1.3 万リットル)
- 緊急医療支援
搬送人数 0 名 (累計 16 名)

★ 港での住民支援

- 期間：4/16～4/20
- 内容：給水量 約149トン
入浴者 1,755名 ほか



7隻が対応中

対応勢力 (のべ)

- 巡視船艇：205隻
- 航空機：44機
- 機動救難士等：49名



▲ 緊急医療支援

- 期間：4/16～4/20
- 内容：搬送人数 16名



● 避難所等への生活物資支援

- 期間：4/17～4/20
- 内容：食料 約2万食
飲料水 約1.3万リットル ほか



概要 ①16日19:01からツイート開始

②現在までのツイート数 20件

③ツイートの内容

- ・負傷者搬送等の状況 2件
- ・給水、電源供給、入浴支援の案内等 18件

④最高リツイート

18日22:45の支援案内 約7,700のリツイート

コメント

- ・本当に本当にありがとうございました。
- ・体育館の床で体中痛く、数日振りのお風呂で涙が出ました。
子供たちも大喜びでここで働く！と言っていました。
- ・皆さんの努力のおかげで安心しています。
- ・時間がかかっても・・・みなさん楽しみにしていると思いますので頑張ってくださいね。

ご意見

- ・場所が分かりにくい。 → 地図を添付
- ・地図付きだとありがたい。 → 地図を添付
- ・地図の文字が潰れて読み辛い。 → 文字と図面に分けてツイート

海上保安庁 【海上保安庁からのお知らせ】4月17日8時から20時までの間、三角港入港中の巡視船さつまにより被災地の皆さんに向け給水を実施します。携帯電話の充電スポットも設置しますので、お知らせします。

《写真》本日（4月16日）の給水の様子



ご意見を受け
改善

海上保安庁 【海上保安庁のお知らせ】21日の給水・電源供給・入浴支援場所、時間はご案内画像のとおりです。 #支援情報

《ご案内画像》



海上保安庁 JCG_koho 130400 明日21日、被災地の皆さんに向け、次のとおり給水・電源供給・入浴支援を実施します。
三角港：午前8時から午後6時
熊本港：午前8時から午後4時
八代港：午前10時から午後6時
なお、混雑のため希望通り入浴できない事、悪天候により支援活動ができない事がありますので、ご了承ください。

平成28年熊本地震にかかる防衛省・自衛隊の対応

4月20日(水)自衛隊による給水支援及び捜索活動



活動場所: 菊池市立隈府小学校



活動場所: 熊本県南阿蘇村

平成28年4月21日
防 衛 省

平成28年熊本地震における部隊現況・実績(1/2)

28. 4. 21 1200
防 衛 省

災害派遣要請	<ul style="list-style-type: none"> ○ 14日(2240) 熊本県知事から災害派遣要請 ○ 19日(0236) 大分県知事から災害派遣要請 	<p style="text-align: center;">防衛省等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 省災害対策本部会議 #1(14日2245)～#14(20日1630) ○ 統合任務部隊の編成(16日0455) ○ 即応予備自の招集(17日1718) 21日1600 #15省災害対策本部会議 	<p style="text-align: center;">活動の態勢</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人員:約2.3万人 ○ 航空機:108機 (内、ヘリ87機) ○ 艦艇:12隻
現地ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模な土砂崩れや、多数の倒壊した家屋が確認されていることから、引き続き人命救助の必要性 ○ インフラ遮断の長期化及び10万人を超える避難者に基づく、生活支援ニーズ(物資補給、入浴支援等) → 益城町、南阿蘇村、西原村の入浴所要は更に拡大の可能性あり ○ 引き続き、給水及び給食支援の必要性 ○ 熊本県からの新たな支援のニーズ <ul style="list-style-type: none"> ① 県との調整の下、阿蘇地区の瓦礫除去(俵山ロード、ミルクロード) ② 益城町の生活道路を塞いだ倒壊家屋の撤去 ③ 仮設トイレ、食物アレルギー対応品の輸送 		
運用構想	<ul style="list-style-type: none"> ○ 23日までに2.6万人態勢を構築(増大する生活支援ニーズに対応するため態勢を強化) → 北方増援部隊(第2次転用部隊)の速やかな統合輸送(21日～23日まで各日約千人ずつ増強予定) ○ 防衛省が契約する民間船舶「はくおう」を、被災されている方々の休養施設として活用。 ○ 被害が甚大な地区(南阿蘇村、益城町等)を重視し、組織的に災害派遣活動(人命救助、生活支援等)を実施 この際、各自治体との密接な連携を保持 ○ 避難所への支援物資の輸送推進 (非常災害対策本部物資調達・輸送班(内閣府)と連携し、救援物資の一部を空自入間基地及び小牧基地に搬入後、自衛隊輸送機により高遊原分屯地へ搬入し、自衛隊車両により避難所へ全力で輸送) ○ 即応予備自招集命令17日発令、最大300名を逐次戦力投入 ○ 余震及び21日に予想される大雨に伴う土砂災害、特に南阿蘇村における二次災害の発生に警戒が必要 		
日米調整	<p>【21日の活動に関する調整状況】</p> <p>米軍MV-22(オスプレイ)×2を使用した生活支援物資等の輸送調整済み</p>		<p>※ 修正・追加事項は赤字表記 強調事項は青字表記</p>

人命救助	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人命救助・行方不明者捜索【累計:11名】:20日分、1名(南阿蘇村高野台地区(0903))(南阿蘇村) ※ 南阿蘇村における人命救助・行方不明者捜索の部隊規模:第13旅団基幹(約1,700名) ○ 病院等の患者の輸送【累計:486名】:20日分、23名 ○ 被災者の安全確保のための人員輸送【累計:727名】 ○ DMAT輸送:【累計94名】 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※ 修正・追加事項は赤字表記 強調事項は青字表記 集計中は緑字表記</p> </div>
	実績 生活支援

自衛隊の生活支援の実績(4月20日分) 1/3

28. 4. 21 0000
防 衛 省

物資

熊本市	日隈病院	
	北区役所清水出張所	
	城北小学校	
	御船町民グラウンド	
	アソ望の郷	
	アクアドーム	
	城彩園	
	熊大本荘キャンパス	
	東区役所	
	北区役所	
	南区役所	
	浄化センター	
	東部浄化センター	
	熊本中央城彩苑	
	ふれあい館	
	勤労青少年ホーム	
	川上小学校	
	玉名市	玉名市役所
	甲佐町	甲佐町役場
	山鹿市	山鹿市各避難所
益城町	花へんろ	
美里町	美里町役場	
菊陽町	菊陽町役場	
大津町	大津町総合体育館	
菊池市	菊之池体育館	
合志市	合志南小学校	
合志市	合志市役所	
天草市	上天草市役所	

阿蘇市	宮地小学校
	元黒川地区
	乙姫公民館
	下西川公民館
	がた地区
	沢公民館
	阿蘇振興局
	阿蘇西小学校
	阿蘇小学校
	一の宮小学校
	旧尾ヶ石小学校
	内牧支所
	はず公民館
	永草公民館
	車埴公民館
	跡風コミュニティ
	広域消防
	白菊会館
	かんぼの宿
	西湯浦深葉地区
	西小園
	阿蘇体育館
	赤水体育館
	山田小学校
	JA選果市場
	宮沢劇場
	御宿小笠原
	カントリードミニオン
	阿蘇中央高校
	あそん里
	古城公民館
	古城手野地区

阿蘇市	坂梨公民館
	坂梨郵便局
	分区
	タカノ上地区
	波野保健福祉センター
	小園集落
	柿川中学校
	ジンの原保育園
	やすらぎ交流館
	あびか多目的グラウンド
	阿蘇一宮中学校
	南阿蘇休暇村
	阿蘇 内牧支所
	阿蘇中学校
	小国
久木野	
山都町	
美里町	
甲佐町	
南阿蘇村	旧立野小学校
	下野公民館
	旧長陽西部小学校
	乙ヶ瀬区長
	白水体育館
栃木公民館	

箇所数	85箇所		
20日合計	毛布	1,000	枚
	日用品	5,815	箱
	食料品	115,232	食
	飲料水	81,825	缶
累計	毛布	27,122	枚
	日用品	18,575	箱
	食料品	193,639	食
	飲料水	270,373	缶



自衛隊の生活支援の実績(4月20日分) 2/3

28.4.21 0000
防衛省

給水

熊本市 (陸)	熊本本庄キャンパス
	日本赤十字病院
	熊本市役所
	熊本泌尿器科病院
	益城地区巡回
	熊本市及び益城町巡回
	八反田団地
	マルシヨク
	あやの第1クリニック
	熊本医師会ヘルスケア
	悠心病院
	福田病院
	熊本大付属病院
	福島クリニック
	南区役所
	養護老人ホーム花へんろ
	池の上地区
	ながみねクリニック
	桑原クリニック
	仁誠会クリニック
	保健福祉センター
	松橋小学校
	豊福小学校
	豊川小学校
	当尾小学校
	豊野町コミュニティセンター
	河江小学校
	ラポート
	あげほのクリニック
	杉村病院
	北区役所
	いこいの森
	日隈病院
城北小学校	
熊本地域医療センター	

熊本市 (空)	平山クリニック
	日本赤十字病院
	ながみねクリニック
	必由館高校
	五福小学校
	江南中学校
	東稜高校
	熊本北高校
	二の丸公園
	東区役所
西区役所	
宇城市	宇城市役所
	阿蘇中学校
阿蘇市	阿蘇西小学校
	内牧支処
	阿蘇小学校
	黒流町北側老人ホーム
	尾ヶ石東部小学校
	阿蘇くんの里
	赤水公民館
	乙姫公民館
	枳公民館
	ピラパークホテル
	下黒川JAスタンド
	阿蘇小学校
	たちばな園
	市民体育館
	宮地
	大阿蘇病院
	古城公民館
	一の宮小学校
	中道公民館
	山田小学校
阿蘇体育館	
かんぼの宿	
老人ホームあそこの里	

菊池市	隈府小学校
	菊之池小学校
	戸崎小学校
	旭志総合支所
	追水小学校
玖珠町	中野クリニック
	医師会病院
	日出生小野原
	矢野地区
	谷口地区
九重町	日出生本村
	矢野釣
日田市	第一大原野
	雲後中村駅
由布市	天ヶ瀬駅
	B&G
	庄内ほのほの湯
	庄内カントリーパーク
	トネリコの丘
	湯布院小学校
	アドミス老人ホーム
	南由布駅
	白心荘
	庄内庁舎
宇土市	宇土市役所
	宇土市民体育館
菊陽町	花園コミュニティセンター
	光の森
益城町 (陸)	ひろやす荘
	ケアポート益城
	社会福祉センター
	広安小学校
	東熊園
	グランメッセ
益城町 (空)	飯野小学校
	熊大附属病院
広安西小学校	

合志市	合志市庁舎
	合志南小学校
玉名市	玉名市役所
	横島公民館
	尾田天満宮
	北横内
嘉島町	横内
	丸尾
	嘉島西小学校
御船町	嘉島東小学校
	嘉島町役場
南阿蘇村	御船中学校
	御船警察署
	白水庁舎
	長陽中学校
	久木野庁舎
	高森町観光支援センター
	高森町美容館
	高森町役場
	下野公民館
	旧立野小学校
	村山区ふれあいセンター
上佐鶏いの家	
池の川水源	

箇所数	130箇所
20日合計	740.25 t
累計	2,662.45 t



自衛隊の生活支援の実績(4月20日分) 3/3

28.4.21.0000
防衛省

給食

益城町	健康福祉センター
	益城町総合体育館
	飯野小学校
	広安西小学校
	熊本第二高校
熊本市	常山中学校
	五福小学校
	西山中学校
	錦ヶ丘公園
	城西小学校
	江南中学校
	花園出張所
	龍田西小学校
阿蘇市	あそ望の郷
	東海大学
	立野小学校
	長陽中学校
	阿蘇西小学校
	内牧支所
	阿蘇中学校
	阿蘇小学校
	一の宮小学校
	阿蘇体育館
	かんぼの宿

南阿蘇村	白水庁舎
	旧立野小学校
	西部小学校
	下野公民館
	久木野福祉センター
由布市	南阿蘇西小学校
	長陽庁舎
阿蘇市(海)	道の駅あそ望の郷くぎの
	由布院小学校
阿蘇市(海)	阿蘇農村公園
南阿蘇村(海)	白水運動公園
	白水村勤労福祉会館
宇城市(海)	宇城市役所
宇土市(海)	宇土市役所
美里町(海)	砥用中学校
	美里町中央庁舎
	美里町ゆのか園
甲佐町(海)	甲佐町役場
山都町	山都町役場
合志市(海)	合志市役所
氷川町(海)	※
益城町(空)	広安西小学校

※ ポイント名称確認できず。

箇所数	46箇所
19日合計	111,922 t
累計	403,888 t

入浴

宇城市	宇城市役所(2か所)
嘉島町	嘉島町役場
阿蘇市	阿蘇小学校
	阿蘇西小学校
	阿蘇中学校
熊本市	農村改良センター
	詫麻スポーツセンター
益城町	益城総合運動公園
菊陽町	益城保健福祉センター
	光の森町民センター
大津町	光の湯多目的広場
	大津町総合公園
西原村	西原中学校
南阿蘇村	長陽庁舎前

箇所数	15箇所
20日合計	4,288 人
累計	12,613 人



生活支援の状況(熊本市周辺地区①)

28. 4. 21 0000
防 衛 省

熊本市における生活支援

○ 給水支援

- 西方(健軍駐屯地):0t/58.2t
福島クリニック 朝日野総病院 熊本駅 第2高校 東町小学校 錦ヶ丘中
学校 東町小学校 曙第2クリニック 島田病院等
- 8師団(北熊本駐屯地):212.3t/441.8t
熊本赤十字病院 熊本県立体育館 光の森公園 熊本市役所
福田病院 東病院 熊本泌尿器科 武蔵丘平山クリニック
ながみねクリニック 熊本大付属病院 鶴田病院 日赤病院
熊本本荘キャンパス 八反田団地 マルシヨク
あやの第1クリニック 熊本医師会ヘルスケア 悠心病院
福島クリニック 南区役所等
- 5空団(新田原基地):40t/260.5t
熊本泌尿器 武蔵丘平山クリニック ながみねクリニック
熊本赤十字病院
- 西警団(春日基地):37t/45t
あけぼの第2クリニック アヤノ第1クリニック 済生会熊本病院
託麻スポーツセンター 杉村病院
- 3高射特科(飯塚):0t/16t
日赤病院 平山クック
- 2高群・3衛校(芦屋基地):88.5t/108t
仁成会黒髪クリニック 仁成会中央クリニック
特別養護老人ホーム 熊本地域医療センター

○ 給食支援

- 8師団(北熊本駐屯地)7429食/7429食
東町小学校、東町中学校、帯山小学校、西山中学校、錦ヶ丘公園
城西小学校、江南中学校、花園出張所
- 5地対艦連隊(健軍駐屯地)
東町小学校:おにぎり0個/5141個
- 36普通科連隊
龍田西小学校:0食/1700食

○ 医療支援

- 熊本病院等:34人/41人

○ 患者輸送

- 8師団(北熊本駐屯地)
熊本病院等:5人/171人

○ 入浴支援

- 3師団(千僧駐屯地)
西原中学校:143人/731人
大津町総合公園:0人/688人
- 舞鶴地方隊(舞鶴基地)
託麻スポーツセンター:84人/84人

○ 物資輸送

- 8師団、36普通科連隊、第3特科隊等
日用品20箱/2533箱、水0箱/3025箱、水30ﾊﾞﾚｯﾄ/ﾊﾞﾚｯﾄ
食事8780食/12990食
毛布0枚/900枚、簡易トイレ857個/1227個、
水(ボトル)13504本/13504本、ブルーシート2140枚/2140枚、
マットレス125枚/125枚



玉名市における生活支援

○ 給水支援

- 3特:5.5t/11t
玉名市役所、横島公民館、尾田天満宮、
北横内、丸尾等

○ 物資輸送

- 3特
食事1000箱/1000箱

御船町における生活支援

○ 給水支援

- 8後方支援連隊等:15t/18t
御船中学、御船警察署

給食支援のメニュー
おにぎり、味噌汁等、努めて温かいもの

赤字:更新箇所

生活支援の状況(熊本市周辺地区②)

28. 4. 21 0000
防 衛 省

宇城市、宇土市、八代市における生活支援

- 給水支援
 - ・ 8師団(北熊本駐屯地):40t/70t
 - 宇城市役所、松橋小学校、日本赤十字病院、宇土市役所、宇土市民体育館、花園コミュニティーセンター
 - ・ 5地对艦連隊(健軍駐屯地):4.5t/24.8t
 - 東町小学校、宇土市花園コメセン、宇土市役所
 - ・ おおすみ(1輸隊(広島)):6t/6t
- 八代港
- 給食支援
 - ・ 8師団(北熊本駐屯地)
 - 宇城市役所:600食
 - ・ 5地对艦連隊(健軍駐屯地)
 - 東町小学校:2261個(おにぎり)
- 医療支援
 - ・ 第8衛生隊(北熊本駐屯地)
 - 宇城市役所:49人/139人
- 患者輸送
 - ・ 8衛生隊(北熊本駐屯地)
 - 宇城市役所:7人/12人
 - 八代、水俣:9人/9人
- 入浴支援
 - ・ 8師団(北熊本駐屯地)
 - 宇城市役所
 - ・ 4後方支援連隊
 - 宇城市役所:389人/589人
- 物資輸送
 - ・ 佐世保地方隊(佐世保基地)
 - 宇城市:糧食0/24576食、飲料水0/52260缶、毛布0/1180枚、缶飯0/10008食、缶詰0/31008食、割りばし0/10000本
 - 宇土市:乾パン0食/12960食
 - オレンジブレッド0食/12864食、缶飯0食/288食、割りばし0本/300本
 - 八代市:八代市役所トイレトペーパー
 - 米川町:乾パン12160食/12160食
 - オレンジブレッド7296食/7296食



嘉島町における生活支援

- 給水支援
 - ・ 7高射特科(竹松)0.3t/3.1t
 - 嘉島西小学校、嘉島東小学校、町民体育館
 - ・ 8師団50t/50t
- 給食支援
 - ・ 7高射特科(竹松)
 - 嘉島中学校:0食/3200食
- 物資輸送
 - ・ 佐世保地方隊(佐世保基地)
 - トイレトペーパー0/500ロール
- 医療支援
 - ・ 8衛生隊/8師団(北熊本駐屯地)
 - 嘉島中学校:60人/232人
- 患者輸送
 - ・ 第8衛生隊
 - 嘉島中学校:1人/3人
- 入浴支援
 - ・ 4後方支援連隊
 - 嘉島体育館:353人/572人

給食支援のメニュー
おにぎり、味噌汁等、努めて温かいもの

赤字:更新箇所

生活支援の状況(熊本県東部地区)

28. 4. 21 0000
防 衛 省

山鹿市における生活支援

- 物資輸送
 - ・ 36普通科連隊
 - 各避難所:日用品0箱/320箱

益城町における生活支援

- 給水支援
 - ・ 4師団:63.4t/79.3t
 - ひろやす荘、ケアポート益城 益城町総合体育館
 - ・ 8師団(北熊本駐屯地):17.16t/276.6t
 - 益城総合体育館、益城町役場、広安小学校、ひろやす荘、いこいの里、東熊園、社会福祉センター グランメッセ
 - ・ 西方(健軍):0t/12t
 - 益城通信所
 - ・ 西空・3術校・8空団(福岡・芦屋・築城基地)0.7t/132.9t
 - 広安西小学校、中央小学校
- 給食支援
 - ・ WA航空隊5700食/5700食
 - 健康福祉センター
 - ・ 8師団(北熊本駐屯地)0食/201051食
 - 熊本総合体育館、広安小学校、アクアドーム、KKウイング、保険センター
 - ・ 4特科連隊、4後方支援連隊:0/8900食
 - 飯野小学校、総合体育館、ひろやす西小学校
 - ・ 西空・3術校・8空団(福岡・芦屋基地・築城基地):347食/4449食
 - 広安西小学校、中央小学校
- 医療支援
 - ・ 第8衛生隊(北熊本駐屯地)
 - 益城町保険福祉センター:29人/321人
 - ・ 佐世保衛生隊(佐世保基地)
 - 益城町保険福祉センター:7/7人
- 患者輸送
 - ・ 8衛生隊
 - 益城町保険福祉センター:1人/3人
- 物資輸送
 - ・ 春日ヘリコプター輸送隊(春日基地)
 - 熊本空港:水5832本/11664本
- 入浴支援
 - ・ 8師団(北熊本駐屯地)
 - 益城保険福祉センター:766名/2880人
 - 益城総合体育館:725人/1396人

菊陽町における生活支援

- 給水支援
 - ・ 8師団:6V/6t
 - 光の森公園
- 入浴支援
 - ・ 8師団
 - 光の森町民センター:215人/215人
 - ・ 呉地方隊(呉基地)
 - 光の湯多目的広場:270人/270人
- 物資輸送
 - ・ 8師団
 - 菊陽町役場:簡易トイレ1260個/1260個



給食支援のメニュー
おにぎり、味噌汁等、努めて温かいもの

赤字:更新箇所



菊池市における生活支援

- 給水支援
 - ・ 3特科隊、3後方支援連隊等:54.2t/128.2t
 - 戸崎・隈府・菊之池・追水小学校、旭志総合支所、中野クリニック
- がれき撤去
 - ・ 西空施設隊(春日基地)
 - 現地偵察
- 物資輸送
 - ・ 3特科隊
 - 菊池体育館、菊池小学校:
 - 日用品0/3107箱

合志市における生活支援

- 物資輸送
 - ・ 佐世保地方隊:マスク0/500個、おかず0/2976食
 - 36普通科連隊
 - 合志市役所 日用品0箱/40箱
 - ・ 8師団
 - 合志南小学校:水2400本/2400本
- 給水支援
 - ・ 36普通科連隊:合志南小学校 0t/5t
 - ・ 8師団:8t/8t
 - 合志南小学校、合志市庁舎
- 医療支援
 - ・ 第3衛生隊
 - 合志カントリーパーク:9人/29人

大津町、西原町における生活支援

- 入浴支援
 - ・ 3師団(千僧駐屯地)
 - 大津町総合公園:458人/2220人
 - 石原中学校:0人/497人
- 物資輸送
 - ・ 8師団
 - 大津町総合体育館:簡易トイレ720/720個

甲佐町、美里町における生活支援

- 物資輸送
 - ・ 8師団
 - 甲佐町役場:簡易トイレ1170個/1170個
 - 美里町役場:簡易トイレ1530個/1530個
 - ・ 佐世保地方隊(佐世保基地)
 - 甲佐町役場:トイレトイレットペーパー0/1000、毛布0/50枚、水0/120本、おかず0/7824食 缶0/720食、缶詰0/720食
 - 美里町(美里中央庁舎、砥用中、湯ノ薫園):缶飯864/1536食、缶詰:96/860食、割りばし0/888本

生活支援の状況(阿蘇地区①)

28. 4. 21 0000
防 衛 省

阿蘇市、南阿蘇村における生活支援

- 給水支援104.74t
 - ・ 12旅団(相馬原駐屯地)
阿蘇小学校、阿蘇西小学校、尾ヶ石東部小学校、阿蘇くんの里、ピラパークホテル、たちばな園、市民体育館
 - ・ 2普通科連隊(高田)
尾ヶ石東部小学校 阿蘇西小学校
 - ・ 13普通科連隊(松本)
阿蘇くわんの里、赤水公民館、乙姫公民館、阿蘇の里ピラパークホテル、下黒川JAスタンド、乙女の家等
 - ・ 34普通科連隊(板妻)
たちばな園、市立体育館、内牧支所、阿蘇中学校
 - ・ 13旅団(海田市)
白水庁舎
 - ・ 8普通科連隊(米子駐屯地)
阿蘇白川庁舎 白川体育館
 - ・ 西方普通科連隊(相浦駐屯地)
阿蘇市8箇所、阿蘇西小学校、内牧支所、げず、下り山南側乙姫、下田代、弁当の平井、湯浦
 - ・ 5施設団(小郡駐屯地)
南阿蘇役場、下野公民館、高森町役場、高森町体育館
高森町観光支援センター、長陽中学校、九木野庁舎
 - ・ 第4後方支援連隊
阿蘇中学校、阿蘇西小学校、内牧支処、中道公民館、老人ホームあそん里



阿蘇市、南阿蘇村における生活支援

- 給食支援
WA等:17210食/73007食
 - ・ 西方普通科連隊(相浦駐屯地)
阿蘇市役所支所 阿蘇西小学校
 - ・ 8普通科連隊(米子駐屯地)
 - ・ 13旅団(海田市駐屯地)
立野小学校、東海大学、下野公民館、長陽中学校、久木野福祉センター、白水庁舎、西小学校、阿蘇小学校
 - ・ 12後方支援隊(新町)
阿蘇中学校
 - ・ 34普通科連隊
内牧支所
 - ・ 44普通科連隊
一宮小学校
 - ・ 2普通科連隊(高田)
阿蘇西小学校
 - ・ 8師団
力合西小学校、五福小学校、熊本南区役所、帯山西小学校
江南中学校、花園出張所、西原村中学校、西山中学校等
 - ・ 40普通科連隊(小倉駐屯地)
一之宮小学校、阿蘇小学校、内牧支処
 - ・ 13旅団
南阿蘇村地区
しもきた(1輸隊(広島)):15120食/15120食
白水村勤労福祉会館
ひゅうが(3護群(京都)):14890食/14890食
白水運動公園
- 天幕支援
 - ・ 4師団
農村公園あびか:テント1張/1張

給食支援のメニュー
おにぎり、味噌汁等、努めて温かいもの

赤字:更新箇所

生活支援の状況(阿蘇地区②)

28. 4. 21 0000
防 衛 省

阿蘇市、南阿蘇村における生活支援

- 入浴支援
 - ・ 13旅団(海田市駐屯地)
長陽庁舎:313人/749人
 - ・ 対馬警備隊(対馬駐屯地)
一の宮中学校:0人/181人
 - ・ 3後方支援連隊:601人/601人
大津町総合公園、西原中学校
 - ・ 4後方支援連隊:742人/742人
宇城市役所、嘉島町役場
 - ・ 6後方支援連隊:284人/284人
一の宮小学校、阿蘇小学校、阿蘇西小学校、農村改良センター
 - ・ 8後方支援連隊:1706人/1706人
益城保健福祉センター、益城総合運動公園、
光の森町民センター
 - ・ 12後方支援隊
阿蘇中学校:288人/490人
- 物資輸送
 - ・ 13旅団(海田市駐屯地)
久木野、白水、長陽地区:飲料水0/316箱、パン0/200箱、
テント0/80張、レトルト0/200箱、トイレ用剤0/250箱、
簡易トイレ0/160箱、トイレ用剤0/200箱
道の駅あその郷:おにぎり0/1210食、パン0/1560食、
飲料水0/1560本、味噌汁0/1560食、
レーション0/950食
 - ・ 13特科(日本原)
南阿蘇村役場:飲料水0/50箱、レトルト0/30箱
長野、下野:水0/42箱
 - ・ 8普通科連隊(米子)
白水、久木野、長陽、道の駅あその郷:水0/239箱、
レトルト0/125箱、缶飯0/464箱
 - ・ 17普通科連隊(山口)
道の駅あその郷:飲料水0/720本、パン0/240食、
カップ麺0/240食
 - ・ 西方普通科連隊(相浦駐屯地)、
阿蘇市:毛布0/2000枚
 - ・ 西方後方支援隊(健軍駐屯地)
南阿蘇庁舎:簡易トイレ0/1セット
東海大キャンパス:簡易トイレ0/1セット
アピカ多目的グラウンド:仮設トイレ0/150セット
一の宮小学校:蓄電池6箱
 - ・ 41普通科連隊(別府駐屯地)
阿蘇農村公園アピカ:照明セット0/15セット
 - ・ 佐世保地方隊(佐世保基地)
阿蘇市:糧食0/6036食、飲料水0/3240缶、毛布0/475枚、
ブルーシート0/20枚
南阿蘇村(白水公園):糧食0/2136食、飲料水0/720缶、
毛布0/285枚、缶飯0/14496食、缶詰0/6310食、
清涼飲料水0/12990本、水6400/7204本
 - ・ 春日ヘリコプター輸送隊(春日基地)
阿蘇農村公園アピカ:水5832本/9720本



給食支援のメニュー
おにぎり、味噌汁等、努めて温かいもの

赤字:更新箇所

小国における生活支援

- 給水支援
 - ・ 40連隊(小倉駐屯地)0/1.1t
杖立多目的広場

阿蘇市、南阿蘇村における生活支援

- 医療支援
 - ・ 第4衛生隊(福岡駐屯地)等
阿蘇農村公園アピカ等:0人/28人
 - ・ 12後方支援連隊
役犬原小学校:24人/24人
 - ・ 13旅団
南阿蘇休暇村:7人/7人

南阿蘇村等における道路啓開

- ・ 5施設団(小郡駐屯地)等
2,010m/12,105m
- ・ 西施隊
ダンプ5台分の樹木等



山都町における生活支援

- 物資輸送
 - ・ 佐世保地方隊(佐世保基地)
トイレ用剤0/300ロール
おかず0/2016食

生活支援の状況(大分県地区)

28. 4. 21 0000
防 衛 省



玖珠町における生活支援
○ 給水支援
・ 4戦車大隊(玖珠駐屯地): 2.59t/11.59t
日出生小野原、下泊里、日出生本村、生野地区、谷口地区

九重町における生活支援
○ 給水支援
・ 4戦車大隊(玖珠駐屯地): 5.8t/11.8t
豊後中村駅

日田市における生活支援
○ 給水支援
・ 4戦車大隊(玖珠駐屯地): 1.2t/2.8t
天ヶ瀬駅

大分市における生活支援
○ 物資支援
・ 佐世保地方隊(佐世保基地)
米0/500食、飲料水0/240缶、毛布0/1440枚、
ブルーシート0/448枚、おむつ0/356枚、テント0/32張、
生理用品0/644個、ゴミ袋0/6720枚、
トイレトペーパー0/1152本、
ウエットティッシュ0/730個、
携帯トイレ0/421個、懐中電灯0/72台、はさみ

由布市における生活支援
○ 給水支援
・ 西方特科隊(湯布院駐屯地) 7.45t/124.41t
湯布院町石武公民館、日野病院
温湯温泉、B&G、並柳公民館
湯布院病院、湯布院小学校、
下依公民館、トネリコの丘
川西交流センター、南由布駅
白心荘、庄内カントリーパーク駐車場
庄内ほのぼの湯駐車場、由布市庄内庁舎、湯布院
小学校、アドニス

○ 給食支援
・ 西方特科隊(湯布院駐屯地)
湯布院小学校: 1200食/7700食

○ 物資輸送
・ 西方特科
岩男病院: 水600本/600本
B&G: 水30本/30本、毛布700枚/700枚
由布小学校: ストープ2台/2台

○ 天幕支援
・ 西方特科隊(湯布院駐屯地)
湯布院小学校: 0張/10張
B&G: 0張/5張
石武公民館: 0張/3張
温湯公民館: 0張/7張

○ 物資支援
・ 西方特科隊(湯布院駐屯地)
湯布院小学校: 0枚/700枚、ストープ0台/2台
B&G: 0枚/200枚
日野病院: 0機/2機

給食支援のメニュー
おにぎり、味噌汁等、努めて温かいもの

赤字: 更新箇所

4月21日の措置内容

方針 プッシュ型物資支援の考え方に基づき、指定搬入場所等に集積される救援物資を航空輸送及び車両輸送により、各避難所へ迅速に輸送する。

【4月21日(木)輸送予定】

区分	輸送経路	物資	手段	輸送要領
20日 未了分	春日基地～ 高遊原分屯地～ (上記まで輸送済) 白水運動公園・ 各避難所	2ℓペットボトル ×6千本	MV-22×1 待機中 トラック×6 0800高遊原発	
	白水運動公園・ 各避難所	2ℓペットボトル ×2万本	トラック×10 0800高遊原発	
	春日基地～ 高遊原分屯地～ (上記まで輸送済) 各避難所	食料等3万食	トラック×12 0800高遊原発	
新規	入間基地～ 高遊原分屯地	食料1万食 (パン等)	C-1×1 1600入間発予定 1800高遊原着予定	
	小牧基地～ 高遊原分屯地～ グランメッセ熊本 (※)	仮設トイレ(80棟) 食料5万食(パン等)	KC-767×1 2000小牧発予定 2130高遊原着予定	
※ 高遊原分屯地～グランメッセ熊本: 22日(金)0630発予定(JTF車両)				【凡例】 ○ 避難所

日米共同関連

米軍空輸支援飛行予定(4月21日)

※ 天候不良のため1300現在待機中、1500まで飛行を追求(1430最終決心)

区分		端末空輸					
概要	輸送区間 /時刻	岩国 ~ 「ひゅうが」 ~ 白水運動公園 ~ 岩国	1300	1340/1420	1440/1500	1540	※「ひゅうが」にて給油予定
	機種等	MV-22×2					
	輸送品	救援物資	ひゅうが	缶飯0.715t、ジュース0.375t			
	輸送品		高遊原	飲料水1.2t、カップ麺0.06t			
運航経路							

平成 28 年 4 月 21 日 (木) 11:30 現在
総 務 省

平成 28 年熊本地震による被害状況等について (第 38 報)

【地方交付税の繰上げ交付】

1. 概要

平成 28 年熊本地震により多大な被害を受けた地方公共団体に対し、地方交付税法第 16 条第 2 項の規定に基づき、6 月に定例交付すべき普通交付税の一部を繰り上げて交付する。

2. 対象団体

熊本県内 16 市町村 (災害救助法適用全 45 市町村中 16 市町村) 及び熊本県 (「平成 28 年熊本地震」に係る繰上げ交付を要望した自治体)

3. 繰上げ交付額

16 市町村分	15,569 百万円	
熊本県分	26,560 百万円	計 42,129 百万円

※ 個別市町村の内訳は、P 3 参照。

4. スケジュール

4 月 21 日 (木) 交付決定

4 月 22 日 (金) 現金交付

【地方税の取扱い】

1. 平成 28 年熊本地震に係る地方税の減免等

- 課税団体の長は、被災した納税者に対する地方税について、期限の延長、徴収猶予、減免を行うことができる (地方税法第 323 条等)
- 本日 (4 月 21 日) 付で、被災納税者に対する地方税の減免措置等について、自治税務局長通知を发出。
- なお、熊本県においては、今回の地震に対応した地方税の減免措置等について広報を実施済。

2. 災害義援金等に係る「ふるさと納税」の取扱い

- 総務省より、募金活動を行う団体（日本赤十字社、共同募金会等）が収受した義援金に係る「ふるさと納税」の取扱いについて、被災地方団体又は義援金配分委員会に拠出されるものは、「ふるさと納税」に係る寄附金に該当し、寄附金控除の対象となる旨を再確認する通知を、4月20日に地方団体向けに発出。
- 総務省のウェブサイトにも掲載し、国民へも周知（4月20日）。

【行政評価事務所による被災者支援】

- 熊本行政評価事務所では、被災者の困りごとに対応する支援措置を講じている関係機関の窓口リストを作成。
- HPで公開（官邸や総務省HPともリンク）、今後、避難所にて配布。

平成28年(2016年)熊本地震に係る
普通交付税(6月定例交付分)の繰上げ交付額(団体別内訳)

(単位:百万円)

団体名	繰上げ交付額
熊本県	26,560
熊本市	5,447
八代市	2,789
宇土市	594
宇城市	1,784
阿蘇市	978
美里町	525
南小国町	287
小国町	403
産山村	174
高森町	350
西原村	193
南阿蘇村	594
御船町	423
嘉島町	111
益城町	435
氷川町	482
合計	42,129

I-1 被災自治体への職員派遣等の概要

職員派遣の状況

(1) 対応システム

①熊本県及び市町村（熊本市除く）への派遣

「九州・山口9県災害時応援協定」に基づき実施中

- ・熊本県庁内に九州知事会のリエゾンを派遣
- ・県庁において、県・市町村（熊本市を除く）の職員派遣要望のニーズを把握し、リエゾンと調整
- ・当番県（大分県）がニーズを踏まえ、マッチング
- ・担当県を割り振り、対口支援

宇土市……長崎県、沖縄県

宇城市……鹿児島県

阿蘇市……宮崎県

西原村……佐賀県

南阿蘇村……大分県、全国知事会

御船町……山口県

嘉島町……静岡県、福島県、（全国知事会）

益城町……福岡県、関西広域連合

菊池市……長崎県

菊陽町……福岡県、関西広域連合

南小国町……大分県

高森町……大分県

甲佐町……鹿児島県

山都町……宮崎県、全国市長会

大津町……関西広域連合

②熊本市への派遣

「21大都市災害時相互応援に関する協定」に基づき実施中

- ・熊本市役所内に指定都市市長会のリエゾンを派遣
- ・熊本市のニーズをリエゾンが把握・調整の上、指定都市市長会に伝達
- ・指定都市市長会で各指定都市と派遣について調整

(2) 今後の対応

○今後必要と見込まれるニーズ

・避難所の運営 ・住宅の応急危険度判定 ・罹災証明書の交付 など

○全国知事会、全国市長会、指定都市市長会、全国町村会に対応依頼済み

→現在、各団体で調整中

【地方団体間の人的支援の状況（平成28年4月20日17:00現在）】

【単位：人】

派遣先	20日に被災自治体で活動した職員						21日に被災自治体で活動している職員		備 考 (追加予定等)
	被害 状況 把握	行政 窓口	避難 所 運営	物資 仕分	被災 者の ケア	その他	派遣元自治体 内訳		
熊本県	18	2		3		13	21	福岡県(4)、佐賀県(2) 大分県(3)、鹿児島県(6) 関西広域連合(6)	※25日より 3名派遣予定 (沖縄県)
くまもとし 熊本市	406		386			20 (水道)	406	福岡市(108)、東京都(10) 神戸市(38)、岡山市(78) 広島市(86)、北九州市(86)	
うとし 宇土市	30		20			10	30	長崎県(28) 長崎県内市町村(2)	
うまし 宇城市	17		17				17	鹿児島県(4) 鹿児島県内市町村(13)	
あそし 阿蘇市	80		80				80	宮崎県(60)、長崎県(16) 長崎県内市町村(14)	
にしはらむら 西原村	14		12			2	14	佐賀県(14)	
みなみあそむら 南阿蘇村	33		33				33	大分県(23) 大分県内市町村(10)	※全国知事会 が45名の追加 を調整中
みふねまち 御船町	22		22				22	山口県(22)	
かしままち 嘉島町	8	4	1			3	13	福島県(8)、静岡県(4) 静岡県内市町村(1)	
あしきまち 益城町	36		30			6	34	福岡県(26) 関西広域連合(8)	
きくちし 菊池市							31	長崎県(11) 長崎県内市町村(20)	
きくようまち 菊陽町							4	福岡県(4)	※関西広域連 合が4名の追 加を調整中
みなみおぐにまち 南小国町							2	大分県(2)	
たかもりまち 高森町							3	大分県(3)	
こうままち 甲佐町							10	鹿児島県(8) 枕崎市(2)	※鹿児島県が 被害状況把握 業務で10名の 追加を調整中
やまともし 山都町							二	宮崎県、全国市長会	※22日より 13名派遣予定 (宮崎県)
おたづまち 大津町							12	関西広域連合(12)	
合 計	664						732		

※ これは速報であり、数値等は今後変わることがある。

※ これは広域応援スキームによるもので、各府省が調整して派遣する職員等は含まない。

I-2 被災自治体庁舎の状況

熊本県内の次の市町村において、庁舎損壊のため庁舎外に機能を移転。

- ^{やつしろし せんちよう}八代市→千丁支所へ
- ^{うとし}宇土市→市民体育館へ
- ^{おおづまち}大津町→近隣町施設へ
- ^{ましきまち}益城町→保健福祉センターへ

※ 熊本県庁市町村課が4/20(水)午前を確認

II 避難所及び行政機関の通信確保対応状況の概要

○総務省災害対策用移動通信機器の貸与

被災地域の通信確保を目的に、MCA無線機、簡易無線機及び衛星携帯電話を、これまで8自治体に計78台を貸出(詳細は後述)。今後の貸出用として、九州総合通信局等で計140台を準備済。さらに追加配備用として、計156台を搬送中。

○避難所において、携帯電話による通信は、概ね可能な状況。

○通信事業者が、

- ・ 特設公衆電話を合計40台
- ・ 衛星携帯電話を合計633台
- ・ ポータブル衛星装置(固定電話)合計35台
- ・ 無料公衆無線LAN(Wi-Fi)アクセスポイントを合計約440台
- ・ 携帯電話充電器(マルチチャージャ)を合計約387台

等を避難所及び行政機関に配備(詳細は後述)。

○公衆電話の無料化を実施(熊本県全域、大分県全域)(4月16日19時50分以降)。

III 被害状況

1. 通信関係

<固定電話>

- ・ NTT西日本 全て復旧。

※ただし、電話局と住宅等の間で不通状態の回線あり(住宅等の復旧に併せて回復見込み)。

<携帯電話>

- ・停波基地局数合計52局(4/21(木)4:00時点から増減なし)。
- ※停波の主な原因は、伝送路断等と推測。
- ※立入禁止等により、復旧作業ができない箇所を除き、概ね通信の疎通を確認。
- ※全ての市町村役場での通信の疎通を確認。
- ※避難所において、概ね通信の疎通を確認。

<PHS>

- ・停波基地局数合計18局(4/21(木)4:00時点から増減なし)。
- ※立入禁止等により、復旧作業ができない箇所を除き、概ね通信の疎通を確認。
- ※全ての市町村役場での通信の疎通を確認。
- ※避難所の通信の疎通については調査中。

	事業者	被害状況等
固定電話 (注)	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・交換機収容ビルの収容回線については、全て復旧。 ※電話局と住宅等の間で不通状態の回線あり(住宅等の復旧に合わせて回復見込み)。
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・全て復旧
携帯電話	NTT ドコモ	・5局が停波中。 <small>あそぐんみなみあそむら</small> ＜熊本県＞阿蘇郡南阿蘇村、阿蘇市
	KDDI (au)	・12局が停波中。 <small>あそぐんみなみあそむら</small> ＜熊本県＞阿蘇市、阿蘇郡南阿蘇村、 <small>あそぐんたかもりまち</small> 阿蘇郡高森町、熊本市
	ソフトバンク	【携帯】 ・35局が停波中。 <small>あそぐんみなみあそむら</small> ＜熊本県＞阿蘇市、阿蘇郡南阿蘇村 【PHS】 ・18局が停波中。 <small>あそぐんみなみあそむら</small> ＜熊本県＞阿蘇郡南阿蘇村

(注) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

<防災行政無線関係>

- 熊本県阿蘇市 電源復旧により使用可。
- 熊本県高森町 電源復旧により使用可。
- 熊本県南阿蘇村 山上中継局が停電のため使用不可。
- 熊本県益城町 電源復旧により中継局等の動作を確認中。

<DEURAS (電波監視システム)>

以下のセンサ局が運用停止中であるが、他のセンサ局を活用して電波監視業務を実施中。

- ・ DEURAS-D (遠隔方位測定設備)
2センサ局運用停止中。
- ・ DEURAS-H (短波方位測定設備)
阿蘇センサ局復旧。

2. 放送関係

<地上放送 (テレビ、AM、FM) 関係>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○NHK南阿蘇局 (テレビ、FM)	○停電後、非常用発電機の故障により停波。 →17日(日) 発電機の修理により復旧(停波時間は、18:20~10:45 (16時間25分))	○6,372世帯 (一部は他の中継局(阿蘇局)の放送で視聴の可能性あり。)
	○NHK大矢野湯島局 (テレビ総合・教育)	○停電後、非常用電源の給電停止により停波。 →16日(土) 13:19 発電機を持ち込んだため復旧。16:09 商用電源が復旧 (停波時間は、9:26~13:19 (3時間53分))	○169世帯
	○NHK (AM)	○被害報告なし	○被害報告なし
	○熊本放送蘇陽北局 (AM)	○アンテナ破損により停波 →18日(月) 15:45 アンテナの修理により復旧。(停波時間は、16日(土) 1:25~18日(月) 15:45 (62時間20分))	○約1万世帯
	○民放4社(テレビ)	○熊本局 16日(土) 地震発生直後、停電のため放送中断したが、手動で発電機を起動し復旧。その後商用	○県内8か所で非常用発電機を使用していた。

		<p>電源復旧。(停波時間 1:57~2:30 (33分))</p> <p>○砥用局</p> <p>16日(土)停電後、非常用発電機が停止して停波したが、発電機を再起動・復旧。その後商用電源復旧。(停波時間 9:55~11:20 (1時間25分))</p> <p>(21日(木)11時00分現在、県内2か所で停電のため非常用発電機により放送継続中)</p>	
大分県	<p>○NHK(テレビ、AM、FM)</p> <p>○民放(テレビ3社(うち1社AM兼営)、FM1社)</p>	○NHK、民放とも被害報告なし	○被害報告なし

<コミュニティ放送関係>

○熊本県：放送継続中(3社)

○大分県：放送継続中(3社)

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○熊本シティエフエム →臨時災害放送局へ移行	○放送継続中(停電により短時間停波)	○停波1件
	○その他のコミュニティ放送(2社)	○被害報告なし	○被害報告なし
大分県	3社	○被害報告なし	○被害報告なし

<ケーブルテレビ>

1社375世帯が視聴不可(20日(水)17:30時点(389世帯)から縮小)

○熊本県：放送中断中(1社)、復旧済(2社)、確認済(7社)

○大分県：復旧済(2社) ※17社については被害なし

○佐賀県：確認済(13社) ※13社については被害なし

○宮崎県：確認済(7社) ※7社については被害なし

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○ジェイコム九州	○熊本局エリアの一部において375世帯(熊本市東区及び益城町)が視聴不可。 (地域の機能(商用電源など)等が復旧次第、復旧予定)	○22,760世帯 (14日(金)発生の地震による視聴不可世帯1,244件を含む)
	○たかもり光ネットワーク㈱	○一部商用電源復旧、発電機燃料到着により放送再開	○4,951世帯
	○小国町	○19日(火)12時仮復旧	○68世帯
	○その他のケーブルテレビ(7社)	○確認済(7社について設備被害なし)	○被害報告なし
大分県	○大分ケーブルテレコム	○16日(土)13時45分復旧	○9世帯
	○日田市	○17日(日)17時復旧	○1,100世帯
	○その他のケーブルテレビ(17社)	○確認済(17社について被害なし)	○被害報告なし
宮崎県	7社	○確認済(7社について被害なし)	○被害報告なし
佐賀県	13社	○確認済(13社について被害なし)	○被害報告なし

3. 郵政関係

<郵便・郵便局業務関係>

- ・安全最優先で通常業務を実施。
- ・16の郵便局において、4/21(木)の窓口業務を見合わせ。
- ・停電等により、8の郵便局等において、業務用システムに障害。(4/21(木)08:00現在)
- ・阿蘇市、上益城郡及び阿蘇郡の一部地域において、避難先が不明な方宛ての郵便物等の配達が困難な状況。
- ・交通規制等により、熊本県を中心とした九州地方で引受・配達される郵便物等に遅れ。
- ・熊本県(上益城(かみましき)郡全域、阿蘇市全域、阿蘇郡全域を除く。)を宛先とするゆうパック(チルドを除く。)の引受けを4月19日(火)から再開。

IV 総務省の対応状況

- 4月14日(木) 21時33分 総務省非常災害対策本部設置
- 4月14日(木) 22時50分 九州総合通信局災害対策本部設置
- 4月15日(金) 現地対策本部要員派遣(九州総合通信局1名)
(4月19日(火)から1名増員し2名派遣)

○総務省災害対策用移動通信機器の貸与状況(合計78台)

貸出先	機種	台数	貸出日	備考
熊本県御船町	MCA無線機	2台	4月15日	
熊本県甲佐町	簡易無線機	10台	4月15日	
熊本県宇土市	MCA無線機	21台	4月16日	
熊本県高森町	簡易無線機 衛星携帯電話	10台 2台	4月18日	
愛知県	衛星携帯電話	2台	4月18日	熊本県災害対策本部の支援のため、愛知県より職員を派遣するため
熊本県南阿蘇村	簡易無線機 衛星携帯電話	10台 3台	4月19日	
熊本県菊陽町	簡易無線機	15台	4月19日	
岩手県	衛星携帯電話	3台	4月20日	熊本地震被災地支援のため、岩手県医療チームを派遣するため

ONTT西日本、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、UQコミュニケーションズ、ワイヤレスシティプランニングに対して、被災者の通信需要に応えられるよう、特設公衆電話や無料公衆無線LANアクセスポイントの開設、携帯電話充電器(マルチチャージャ)の配備など、優先的に避難所での通信利用環境の確保にも取り組むよう要請。(4/17)

○通信事業・無線関係団体(※)に対して、避難所の通信利用環境の確保について協力を要請。(4/18)

※電気通信事業者協会、テレコムサービス協会、日本インターネットプロバイダー協会、移動無線センター、全国陸上無線協会

○移動電源車貸与(4台派遣済)

- ・熊本県益城町役場ましきまち(九州総合通信局から1台)
- ・熊本県宇土市うとし(中国総合通信局から1台)
- ・熊本県阿蘇郡高森町あそぐんたかもりまち(近畿総合通信局から1台)
- ・九州総合通信局で待機(東海総合通信局から1台)

※当初、熊本県阿蘇郡南阿蘇村へ派遣していたが、電力の復旧により4月20日派遣終了。

- 災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の納入告知書、催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。
- 資源エネルギー庁と連携し、NTT西日本及び携帯電話事業者が通信電源用に使用する燃料の安定供給を確保。
※：熊本県内の中核サービスステーション（自家発電設備や大型タンク等を備えた災害時に地域の石油製品の供給の拠点）からの調達。
- 4月18日（月）、報道発表により被災地域における地域の避難情報や生活情報等を放送するコミュニティFM局を周知。
- 4月18日（月）、熊本市からの臨時災害放送局の免許申請に対し、即時に免許。
- 4月19日（火）、日本放送協会、（一社）日本民間放送連盟、（一社）日本ケーブルテレビ連盟及び（一社）日本コミュニティ放送協会に対して、災害情報、生活情報等の放送の確実な実施、被災地住民への十分な配慮等について要請を実施。
- 4月19日（火）、NHKから、南阿蘇局（テレビ・FM）について、倒壊のおそれがある等の理由から、中継局の設置場所の変更等（可搬型送信機による代替送信所の設置）の申請があり、即時に許可。
- 熊本行政評価事務所などにおいて、被災者からの各種相談、問合せを受け付け。
4月20日（水）正午から、熊本行政評価事務所において、災害専用フリーダイヤルを開設するとともに、支援措置を講じている関係機関の窓口リストである「平成28年熊本地震被災者の皆様への生活支援」を公表し、避難所で配布するよう、被災市町村へ依頼。
- 4月20日（水）、政府現地災害対策本部で編成された被災者生活支援リエゾンに2名派遣（派遣先：熊本県御船町、熊本県嘉島町）
- 4月20日（水）、複数の市町村からの要請を受けて、被災者の生活情報の確保のため、経済産業省の協力を得て、ラジオ2,500台（ソニー：1,500台、パナソニック：1,000台）を確保。今後、九州総合通信局から各市町村に配布の予定。
- 4月21日（木）、熊本県及び県内16市町村に対し、応急対策など当面の様々な対応に係る資金繰りを円滑にするため、6月に定例交付すべき普通交付税の一部（42.1億円）を繰り上げて交付することを決定。
- 4月21日（木）付で、被災納税者に対する地方税の減免措置について、自治税務局長通知を发出。

V 総務省関係団体・事業者等の対応状況

○ 避難所及び行政機関の通信確保対応状況（詳細）

事業者	特設公衆電話	衛星携帯電話	ポータブル衛星装置(固定電話)	無料公衆無線LAN(Wi-Fi)	携帯電話充電器(マルチチャージャ)	移動電源車	可搬型発電機	携帯電話	タブレット	ケータイ通信端末
NTT西日本	40台 (24箇所)	22台 (17箇所)	35台 (10箇所)	16台 (14箇所)	—	15台	—	—	—	—
NTTドコモ	—	161台 (13組織)	—	267台 (230箇所)	229台 (147箇所)	—	—	864台 (22組織)	78台 (5組織)	40台 (4組織)
KDDI	—	93台 (5組織)	—	約34台 (30箇所)	約55台 (55箇所)	12台	45台	625台 (3組織)	46台 (1組織)	8台 (1組織)
ソフトバンク	—	357台 (3組織)	—	約106台 (79箇所)	約103台 (103箇所)	9台	7台 (7箇所)	770台 (3組織)	—	—
NTT BP	—	—	—	約17台 (11箇所)	—	—	—	—	—	—
合計	40台	633台	35台	約440台	約387台	36台	52台	2259台	124台	48台

○ 公衆無線LANサービスの無料提供

- ・電気通信事業者が、臨時の無料公衆無線LANを設置。(NTTグループ255箇所/約300アクセスポイント(AP)、KDDI30箇所/約34AP、ソフトバンク79箇所/約106AP等)
- ・主に携帯電話事業者が、通常、有料で提供している公衆無線LANサービスを九州全域で無料開放。「0000JAPAN」(ファイブゼロ・ジャパン)の名称で合計約4万7千(ソフトバンク約3万6千、KDDI約1万、NTTドコモ約7百等)のAPが対象。
- ・この他、NTTグループは、提携企業とも連携し、九州全域で1万5千超のAPを利用開放(コンビニエンスストア等を含む)。

○ 災害用伝言サービスの状況

- ・NTT東西、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板、災害用伝言板(web171)、災害用音声お届けサービスを展開済み。

○ 復旧エリアマップをHP上に公開

- ・NTTドコモ、KDDIに加え、ソフトバンクも、災害の影響によりサービスを利用できないエリアを表示する復旧エリアマップを、HP上に公開済み。

○ 情報通信研究機構(NICT)

- ・熊本県阿蘇郡高森町にICTユニット(※1)(3台)及び車載衛星地球局(※2)

- (2台)を搬送し、役場・避難所にICTユニットを用いた無線LANサービス(衛星経由)を提供していたが、電源及び通信の復旧に伴い4月20日で提供終了。
- ※1 Wi-Fi、小型サーバー、バッテリーなどを搭載した小型で移動可能な通信設備であり、災害時に迅速に通信ネットワークを応急復旧させることが可能。
 - ※2 超高速インターネット衛星(WINDS)を搭載した車両。移動電源車の役割も担える。

○NTT未来ねっと研究所

- ・熊本県阿蘇郡高森町にICTユニット(2台)をNICTと連携して搬送し、役場・避難所にICTユニットを用いた無線LANサービス及び音声通話サービス(衛星経由)を提供していたが、電源及び通信の復旧に伴い4月20日で提供終了。

○NTT西日本

- ・災害救助法適用地域内に居住する加入電話等利用者を対象に、避難により利用できなかった場合には、4ヶ月を限度に料金の減免を実施。
- ・仮住居への移転工事等が生じた場合の工事費は無料。

○NTTドコモ

- ・災害救助法適用地域内に居住する携帯電話利用者を対象に、追加データの購入なしに、自動的に通信速度制限を解除(~4/30)。

○KDDI

- ・災害救助法適用地域内に居住する固定電話等利用者を対象に、避難により利用できない期間の料金の減免を実施。
- ・災害救助法適用地域内に居住する携帯電話利用者を対象に、10GBのデータ通信容量を自動的に追加(4/19~)。

○ソフトバンク

- ・災害救助法適用地域内に居住する固定電話等利用者を対象に、避難により利用できない期間の料金の減免を実施。
- ・災害救助法適用地域内に居住する携帯電話利用者を対象に、追加データの購入なしに、自動的に通信速度制限を解除(~4/30)。

○九州通信ネットワーク

- ・災害救助法適用地域内に居住する光インターネット接続・光電話等利用者を対象に、避難により利用できない期間の料金の減免を実施。

○NTT西日本、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクは、熊本県庁にリエゾン要員を派遣済。

○日本郵政グループ

- ・4月15日(金)から5月16日(月)まで、災害救助法が適用された地域を対

象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。

- ・ ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、4月18日(月)から6月30日(木)まで、災害に対する義援金の無料送金サービスを実施。
- ・ 4月19日(火)から6月30日(木)まで、救援等を行う団体に宛てた災害義援金を内容とする現金書留郵便物の料金免除を実施。

○NHK

- ・ 災害救助法による救助が行われた区域内において、半壊、半焼等の程度の被害を受けた建物に受信機を設置して締結されている放送受信契約につき、2ヶ月間の受信料免除
- ・ NHKラジオのネット同時配信「らじる★らじる」において、熊本県域放送(ラジオ第一放送)の同時配信も実施予定。
- ・ 避難所等にテレビを設置(熊本県益城町に3台、熊本市、御船町、大分県別府市に各1台それぞれ配布)。
- ・ ラジオ300台を準備し、既に益城町や南阿蘇村に約100台を配布。

○地上放送(民間放送事業者)

- ・ ニッポン放送(関東広域圏のAM事業者)、熊本放送
ラジオ500台を準備し、今後避難所等に配布する予定。

○衛星放送

- ・ (株)WOWOW
災害救助法が適用された地域にお住まいのお客様に対して、便宜を図るべく、専用フリーダイヤルを設置(申し出があった場合に、(4月下旬に引き落とし予定の)4月分の視聴料を免除)
- ・ スガパーJ S A T(株)
災害救助法が適用された地域にお住まいのお客様に対して、便宜を図るべく、専用フリーダイヤルを設置(申し出があった場合に、(4月下旬に引き落とし予定の)4月分の視聴料を免除)

○ケーブルテレビ

- ・ 株式会社 ジュピターテレコム
災害救助法が適用された地域にお住まいのお客様に対して、便宜を図るべく、専用フリーダイヤルを設置(視聴料の減免・支払期限の延長等)

○情報通信研究機構(NICT)による災害対応

- (1) ^{ディザスター}DISAANA - 対災害SNS情報分析システム
 - ・ 平常どおり情報提供中。熊本県益城町等の被害情報を提供中。
- (2) 多言語音声翻訳アプリ“VoiceTra”(ボイストラ)

- ・ 平常どおりサービス提供中
- ・ 被災地に外国人観光客等がいる場合、翻訳機能が利用可能

(3) 航空機搭載合成開口レーダ (Pi-SAR 2) による観測

- ・ 4月17日(日)午前8時過ぎから10時頃まで熊本県から大分県にかけての状況把握のための航空機 SAR (Pi-SAR2) 観測を実施。
- ・ 機上で処理した画像を内閣府(防災担当)、熊本県、大分県に提供済み。
- ・ 4月17日(日)午後9時、NICT ウェブサイトにおいて詳細な画像データを一部公開。観測データの処理に合わせ、当該サイトを随時更新。

○地方公務員共済組合宿泊施設への被災者受入れの状況

- ・ 宿泊無料(食費実費負担)で受入れ実施中
(各施設の利用状況によっては受け入れられない場合もある)
- ・ 4月20日現在の利用状況
 - ・ マリンパレスかごしま(鹿児島市): 6名
 - ・ ひまわり荘(宮崎市): 6名

○被災自治体の住基情報等

<既存住基>

- ・ 熊本県内の全市町村の既存住基システムのデータは維持
(H28.4.19 県庁に確認)

- ・ 熊本県内の次の市町村では、本庁舎損壊のため、住基窓口業務を「支所・近隣施設で実施」又は「業務再開を準備中」(H28.4.20 県庁に確認)

支所・近隣施設で実施 やつしるし うとし おおづまち
八代市、宇土市、大津町
業務再開を準備中 みなみあそむら ましきまち
南阿蘇村、益城町

- ・ 熊本地震に伴う被災地域(災害救助法の適用地域である熊本県内の全市町村)の住民が、転出証明書を持たずに他市区町村で転入届をしても受理できる旨の通知を4月19日付けで全国に発出。

<住民基本台帳ネットワークシステム> H28.4.21 09:30 現在

- ・ 疎通不可 2団体(前回報告と同じ)
熊本県南阿蘇村(停電)、益城町(停電)

<LGWAN> H28.4.21 09:30 現在

- ・ 疎通不可 1団体(前回報告と同じ)
熊本県益城町(ケーブル破損か)

大臣官房総務課(調整)
電話 03-5253-5090
FAX 03-5253-5093



平成28年熊本地震 被災者の皆様への生活支援

平成28年4月20日

平成28年熊本地震で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

熊本行政評価事務所では、今回の震災に関して、いろいろなお問合せや相談を受け付けております。

また、支援措置を講じている関係機関等と協力して被災者の皆様への生活支援を行いますので、お困りになっていることがありましたら、どうぞお気軽に御利用ください。

- 電話による相談受付：平日の8：30～17：15

ナビダイヤル 0570-090110

(常設の行政相談専用電話、要通話料)

フリーダイヤル 0120-110-430

発信地域：熊本県全域から発信できます。

(IP電話は除く、通話無料)

(注) 当分の間は、土日、祝日も受け付けます。

- FAXによる相談受付：毎日

096-324-1663 (常設の行政相談専用FAX、要通話料)

- 来所による相談受付：平日の8：30～17：15

住所：熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎B棟4階

熊本行政評価事務所 (行政相談課)

- インターネットによる相談受付：毎日

URL：<https://www.soumu.go.jp/hyouka/gyousei-form.html>

総務省 熊本行政評価事務所

熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎本館B棟4階

電話：096-326-1100

災害ボランティアの受け入れについて

- ◆ 災害ボランティアについては、受け入れの準備を行っている熊本県災害ボランティアセンター（熊本県社会福祉協議会内 電話：096-324-5436）にお問い合わせください。

り災証明書の発行

- ◆ 「り災証明書(注)」は、住宅などの建物が地震の被害にあったことを証明するものです。生活再建支援金の申請、税金の減免、各種の融資の申請、損害保険の支払請求などに必要となる場合があります。
(注)市町村によっては、「被災証明書」などの名称で発行している場合があります。
- ◆ 詳しくは、市町村の窓口にお問い合わせください。

被災者の生活再建支援

- ◆ 住宅が全壊・大規模半壊・半壊した場合において、生活必需品等の購入、住宅の改築補修や賃貸住宅の家賃等のための経費として、当該被災世帯からの申請により一定の支援金が支給されます。
- ◆ 詳しくは、市町村の窓口にお問い合わせください。

災害弔慰金等の支給

- ◆ 災害救助法適用市町村(今回の地震では熊本県内の全ての市町村が適用を受けています。)において、災害弔慰金、災害障害見舞金、災害援護資金貸付等を行っています。
- ◆ 詳しくは、市町村の窓口にお問い合わせください。

生活福祉資金貸付制度

- ◆ 被災し所定の要件に合致する世帯に対し、当座の生活費について資金の貸付けが行われています。
- ◆ 詳しくは、お住まいの市町村社会福祉協議会にお問い合わせください。

住宅の建設、補修等の融資

- ◆ 自然災害により自宅に被害を受けられた方に対して、金利等を優遇した建設資金、購入資金または補修資金を融資しています。
詳しくは、住宅金融支援機構にお問い合わせください。
・住宅金融支援機構 お客様コールセンター：0120-086-353（通話料無料）
- ◆ 各金融機関においても、被災者向けの特別融資を行っております。
詳細は、各金融機関にお問合せください。

自動車に被害を受けた場合

- ◆ 被害を受けて廃車となった被災自動車の所有者に対しては、廃車した自動車重量税の還付、被災自動車の買換えた際の自動車税、自動車重量税等の軽減、免除があります。
- ◆ 詳しくは、ナンバープレートを管轄する運輸支局又は軽自動車検査協会の窓口にお問い合わせください。

熊本運輸支局（熊本ナンバー）	050-5540-2086
軽自動車検査協会 熊本事務所	050-3816-1758

- ◆ 九州運輸局では、熊本地震で被災した熊本県の全域と大分県の7市町を対象に、4月15日～5月14日に期限を迎える自動車検査証（車検証）の有効期限を5月15日に延ばします。詳しくは、九州運輸局（092-472-2312）にお問い合わせください。

運転免許証を紛失した場合

- ◆ 自動車運転免許証を紛失した場合は再交付ができません。
- ◆ 詳しくは、熊本県運転免許センター（096-233-0110）にお問い合わせください。

預貯金通帳、印鑑を紛失した場合

- ◆ 金融機関、証券会社、生命保険会社、損害保険会社等では通帳、保険証書や印鑑を紛失した場合でも、本人確認ができれば、預貯金、保険金等の払戻しができます。
 - ・各金融機関（銀行、信用金庫、信用組合）、保険会社等の窓口
 - ・九州財務局 理財部金融調整官 096-353-6351

医療機関への被保険者証の提示

- ◆ 被災により被保険者証等を紛失、家に置いたまま避難している等、医療機関に提示できない場合には、医療機関の窓口で氏名、生年月日、連絡先、住所等を申し立てることにより保険診療で受診することができます。
 - ・九州厚生局 医療課 092-707-1123
 - ・熊本県 健康福祉部 国保・高齢者医療課 096-333-2221
 - ・各医療機関

年金手帳などを紛失した場合、国民年金等の保険料が払えない場合

- ◆ 年金手帳、年金証書を紛失した場合は、再発行ができます。詳しくは、各年金事務所にお問い合わせください。
- ◆ 国民年金被保険者について、一定の要件に該当する場合には、申請に基づいて災害時の保険料が免除されます。
また、被災に伴い厚生年金保険料等の納付が困難な事業所に対しては、納付の猶予制度があります。
- ◆ 詳しくは、市町村の国民年金担当窓口または最寄りの年金事務所（国民年金課等）[平日8時30分から17時15分]にお問い合わせください。

名称	電話番号、管轄区域
熊本西 年金事務所	096-353-0142 管轄エリア：熊本市 山鹿市 菊池市 合志市 菊池郡
熊本東 年金事務所	096-367-2503 管轄エリア：宇土市 宇城市 阿蘇市 下益城郡 阿蘇郡 上益城郡
玉名 年金事務所	0968-74-1612 管轄エリア：玉名市 荒尾市 玉名郡
本渡 年金事務所	0969-24-3449 管轄エリア：天草市 上天草市 天草郡
八代 年金事務所	0965-35-6123 管轄エリア：八代市 人吉市 水俣市 八代郡 葦北郡 球磨郡

登記済証（権利証）、登記識別情報を紛失した場合

- ◆ 制度変更により、法務局が発行する情報が、登記済証（権利証）から、登記識別情報に変わっております。売買、相続、抵当権設定時に、上記書類を紛失している場合、他の手段での本人確認となります。詳細は、地方法務局・支局・出張所にお問い合わせください。

名称	電話番号、管轄区域（不動産登記）
熊本地方法務局	096-364-2145 熊本市、上益城郡（益城町、御船町、嘉島町、甲佐町、山都町）
宇土支局	0964-22-0320 宇土市、宇城市、下益城郡（美里町）
玉名支局	0968-72-2347 玉名市、荒尾市、玉名郡（玉東町、和水町、長洲町、南関町）
山鹿支局	0968-44-2411 山鹿市
阿蘇大津支局	096-293-2272 阿蘇市、菊池市、合志市、菊池郡（大津町、菊陽町）、阿蘇郡（西原村、産山村、高森町、南阿蘇村、小国町、南小国町）
八代支局	0965-32-2654 八代市、水俣市、八代郡（氷川町）、葦北郡（芦北町、津奈木町）
人吉支局	0966-22-3393 人吉市、球磨郡（錦町、相良村、山江村、球磨村、五木村、多良木町、あさぎり町、湯前町、水上村）
天草支局	0969-22-2467 天草市、上天草市、天草郡（苓北町）

国税の特別措置

- ◆ 国税の特例措置として「申告等の期限延長」、「納税の猶予」、「所得税等の減免」の制度があります。
- ◆ 災害によって、住宅や家財などに損害を受けたときは、確定申告で「所得税法」に定める雑損控除の方法、「災害免除法」に定める税金の軽減免除による方法のどちらか有利な方法を選ぶことによって、所得税の全部又は一部軽減が図られます。
- ◆ 詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせください。

税務署名	電話番号	管轄区域
阿蘇税務署	0967-22-0551	阿蘇市 阿蘇郡
天草税務署	0969-22-2510	上天草市 天草市 天草郡
宇土税務署	0964-22-0410	宇土市 宇城市 下益城郡
菊池税務署	0968-25-2121	菊池市 合志市 菊池郡
熊本西税務署	096-355-1181	熊本市(中央区、西区、南区、北区)
熊本東税務署	096-369-5566	熊本市(東区) 上益城郡
玉名税務署	0968-72-2125	荒尾市 玉名市 玉名郡
人吉税務署	0966-23-2311	人吉市 球磨郡
八代税務署	0965-32-3141	八代市 水俣市 八代郡 葦北郡
山鹿税務署	0968-44-2181	山鹿市

(注) 阿蘇税務署は、停電により一部業務に制限が生じています。

県税の特別措置

- ◆ 災害によって大きな損害を受けた場合、被災者に対して、個人事業税、不動産所得税、自動車税等の県税に関して、減免、徴収の猶予、申告・納付などの期間の延長の救済措置があります。
- ◆ 詳しくは、最寄りの県税事務所にお問い合わせください。

名称	電話番号	税の種別	管轄区域
県央広域本部	096-352-4111	法人県民税・法人事業税 ゴルフ場利用税 県民税利子割 県たばこ税 鉱区税	熊本県全域
県北広域本部	0968-25-4124	個人事業税 軽油引取税 不動産取得税 狩猟税	熊本市、宇土市、宇城市、 下益城郡、上益城郡 荒尾市、玉名市、山鹿市、 菊池市、合志市、阿蘇市、 玉名郡、菊池郡、阿蘇郡
県南広域本部	0965-33-3180	産業廃棄物税	八代市、人吉市、水俣市、 八代郡、葦北郡、球磨郡
天草広域本部	0969-22-4239		天草市、上天草市、天草郡
自動車税事務所	096-368-4020	自動車取得税 自動車税	熊本県全域

市町村税の特別措置

- ◆ 災害によって大きな損害を受けた場合、被災者に対して、減免、徴収の猶予、申告・納付などの期間の延長の救済措置があります。
- ◆ 詳しくは、市町村の窓口にお問い合わせください。

公共料金の減免措置

- ◆ 電気、ガス、電話等について、各事業者において、災害救助法の適用区域の被災者に対して、支払期日の延長、料金の減免、工事費の免除、修理費用の軽減など特別措置を行う場合があります。適用の条件、支援措置の内容については、事業者ごとに異なります。

また、減免措置等は、お客様からの申出に基づいての適用となりますので、手続き方法について、各社へご確認ください。

◆ 電気

営業所名、電話番号	管轄区域
玉名営業所・配電事業所 0120-986-601	玉名市、山鹿市、荒尾市（一部）、合志市（一部）、熊本市 北区（一部）、熊本市 西区（一部）、玉名郡、福岡県大牟田市（一部）
大津営業所・配電事業所 0120-986-602	菊池郡、山鹿市（一部）、菊池市、阿蘇市、合志市（一部）、熊本市 北区（一部）、阿蘇郡南小国町（一部）、高森町・南阿蘇村・西原村、上益城郡益城町（一部）、山都町（一部）、大分県竹田市（一部）、宮崎県西臼杵郡高千穂町（一部）
熊本西営業所・配電事業所 0120-986-603	熊本市 中央区（一部）、熊本市 北区（一部）、熊本市 西区（一部）、合志市（一部）、菊池郡菊陽町（一部）
熊本東営業所・配電事業所 0120-986-604	熊本市 中央区（一部）、熊本市 西区（一部）、熊本市 東区（一部）、熊本市 南区（一部）、上益城郡、美里町
宇城営業所・配電事業所 0120-986-605	宇城市、熊本市 南区（一部）、宇土市、上天草市（一部）
八代営業所・配電事業所 0120-986-606	八代市、宇城市（一部）、水俣市、下益城郡美里町（一部）、八代郡、葦北郡、球磨郡球磨村（一部）、鹿児島県出水市（一部）、伊佐市（一部）
天草営業所・配電事業所 0120-986-607	天草市、上天草市（一部）、天草郡
人吉営業所・配電事業所 0120-986-608	人吉市、八代市（一部）、球磨郡

◆ ガス、電話

西部ガス	お客さまサービスセンター	0570-000-312
LPガス	熊本県LPガスお客様相談所	096-385-5396
NTT西日本	料金問合せ受付	116、0800-2000-116
ドコモ	ドコモ携帯電話から	(局番なし) 151 (通話料無料)
	一般電話などから	0120-800-000 (通話料無料)

a u	a u 携帯電話から	(局番なし) 157 (通話料無料)
	一般電話などから	0077-7-111 (通話料無料)
ソフトバンク	ソフトバンク携帯電話から	(局番なし) 157 (通話料無料)
	一般電話などから	0800-919-0157 (通話料無料)

- ◆ NHKでは、災害救助法の適用区域内で建物が、半壊、半焼または床上浸水以上の被害を受けた場合、申出に基づき、2か月間、受信料が免除になります。
- ◆ 詳しくはNHK (0570-077-077 9:00~20:00 ご利用になれない場合050-3786-5003 (有料)) にお問い合わせください。

奨学金の緊急採用、返還期限猶予、JASSO支援金の受付

- ◆ 災害救助法適用地域の世帯の学生に対する奨学金の緊急採用、奨学金返還者からの減額返還・返還期限猶予の願出を受け付けています。
- ◆ 学生本人が居住する住宅に半壊以上等の被害を受けた方に対して JASSO 支援金の申請受付をしています。
- ◆ 詳しくは独立行政法人日本学生支援機構奨学金返還相談センター(0570-666-301)、または九州支部(092-262-1010)にお問い合わせください。

農林漁業関係災害復興の融資

- ◆ 被災された農林漁業者を対象に農林漁業セーフティネット資金等の利用や融資についての相談窓口を設置しています。

日本政策金融公庫 熊本支店	096-353-3104
日本政策金融公庫 本店 農林水産事業本部	0120-926478
農林中央金庫 熊本支店	096-353-1147

中小企業者を対象とした貸付制度

- ◆ 被害を受けられた中小企業者の方々を対象に災害復旧貸付の利用や融資及び返済についての特別相談窓口を設置しています。
- ◆ 詳しくは、次の相談窓口にお問い合わせください。

【日本政策金融公庫】

熊本支店中小企業事業	096-352-9155	熊本支店国民生活事業	096-353-6121
八代支店国民生活事業	0965-32-5195		

【熊本県信用保証協会】 096-375-2000

【商工組合中央金庫】 熊本支店 096-352-6184

【商工会議所】

熊本	096-354-6688	八代	0965-32-6191	荒尾	0968-62-1211
人吉	0966-22-3101	水俣	0966-63-2128	本渡	0969-23-2001
玉名	0968-72-3106	山鹿	0968-43-4111	牛深	0969-73-3141

【熊本県商工会連合会】 096-325-5161

【熊本県中小企業団体中央会】 096-325-3255

【独立行政法人中小企業基盤整備機構】 九州本部 092-263-1500

南九州事務所 099-219-7882

【九州経済産業局 産業部 中小企業課】 092-482-5447

労働・雇用面の各種相談

- ◆ 災害救助法の適用を受けた市町村において被災された事業場、労働者、求職者の方々に対し、災害時における雇用保険失業給付の支給等について、緊急雇用対策等の措置が実施されています。

詳細は、労働局、ハローワーク（職業安定所）までお問い合わせください。

熊本職業安定所	096-371-8609	熊本市(旧植木町、旧富合町、旧城南町を除く)	
上益城出張所	096-282-0077	上益城郡、阿蘇郡西原村	
八代職業安定所	0965-31-8609	八代市、八代郡	
菊池職業安定所	0968-24-8609	菊池市、山鹿市、合志市、菊池郡、熊本市のうち旧植木町	
玉名職業安定所	0968-72-8609	玉名市、荒尾市、玉名郡	
天草職業安定所	0969-22-8609	天草市、上天草市、天草郡	
球磨職業安定所	0966-24-8609	人吉市、球磨郡	
宇城職業安定所	0964-32-8609	宇土市、宇城市、下益城郡、熊本市のうち旧富合町、旧城南町	
阿蘇職業安定所	0967-22-8609	阿蘇市、阿蘇郡(西原村を除く)	
水俣職業安定所	0966-62-8609	水俣市、芦北郡	
熊本労働局	職業安定部	職業安定課	096-211-1703
	総務部	労働保険徴収室	096-211-1702
		雇用環境・均等室	096-352-3865

こころの健康に対する相談

- ◆ 災害に関するこころの悩みを電話相談でお受けしています。
 - ・こころの健康相談電話（熊本県精神保健福祉センター）
月～金曜日(祝日、年末年始を除く)：096-386-1166、受付時間 9時～16時
熊本市民の方は、熊本市こころの健康センター(ウエルパルクまもと)へご相談ください。
 - 月～金曜日(休祭日、年末年始を除く)：096-362-8100、受付時間 9時～16時

(注) 当チラシの情報は、4月19日時点の情報で作成しております。
各機関における支援策等について追加、変更する場合があります。

平成 28 年熊本地震への対応状況について

平成 28 年 4 月 21 日

(9 : 00 現在)

厚生労働省

※下線は前回からの変更点

1 DMAT等

(1) DMATの派遣要請

16日3:48 熊本県が、九州地域のDMATに加え、DMATを最大限、機能的に活動できるように、近畿以東地域にDMATの派遣を要請。

(2) 部隊の活動状況

	20日9:00		21日9:00	
活動中	107隊	→	79隊	
移動中	50隊	→	26隊	
待機中	182隊	→	158隊	(※)

※ 4月18日にDMAT隊員待機を九州・中国四国地方に限定。

○ 熊本県からの要請により、交代要員を31隊派遣。

関東ブロック6隊、中部ブロック17隊、中国ブロック8隊が20日到着済み。

(3) 今後のDMATの運用方針

- 被災による急性期ニーズ（外傷、大規模転院搬送等）の減少とともに、避難所での医療ニーズの増大が今後見込まれることから、県の災害対策本部において、避難所の実態に応じて、DMATからJMAT（日本医師会災害医療チーム）等への引継ぎを順次実施。
- 被災者健康支援連絡協議会（医療関係37団体参加）を通じ厚生労働省よりJMAT等の追加派遣を要請。

(4) ドクターヘリの活動状況

- ドクターヘリのニーズは徐々に減少してきており、4月20日は2機出動。

2 熊本市及び周辺の主要な医療機関の状況（厚労省調査）

- 被災した医療機関に水、食料、医薬品や看護師等の不足状況を毎日確認し、ニーズを聞き取って、担当部局や関係団体等に着実につなげ、早期の改善を図る。

(1) 概況

被災が想定され、厚生労働省で直接確認した（69→）71施設の概況は以下の通り。

内 容	医療機関数
建物損壊のリスクがある医療機関	7→8カ所
ライフライン（電気、ガス、水道）の供給に問題のある医療機関	19→16カ所
問題ない医療機関	46→50カ所
連絡が取れない医療機関	0カ所

※ 医療機関数は一部重複あり。

(2) 特に対応が必要となった病院の状況

- 10カ所程度の病院が、建物の倒壊リスクやライフラインの途絶などにより、他病院への患者の搬送が必要となったが、既に大半の病院で搬送を完了。
阿蘇やまなみ病院（精神科）から、建物の損壊のため、76人の患者搬送の要請あり。21日にDMAT、自衛隊が宮崎県内の病床に搬送予定。
- 国立病院機構熊本医療センター及び熊本赤十字病院において、患者集中による、小児科医の疲弊が激しいことから、厚生労働省の調整により、県が日本小児科学会へ派遣要請を実施し、4月18日に2名が、4月19日に1名が現地入り。本日以降に1名の現地入りを調整中。

(3) 医療機関における水、食料や看護師の確保

- 4月20日時点で、食品に関して要望がある(19→)9施設のうち、(11→)8施設に対応済、飲料水に関して要望がある(25→)19施設のうち、(19→)15施設で対応済み。また、看護師に関しての要望については、国立病院機構病院（熊本医療センター、熊本再春荘病院）に九州内の国立病院機構4病院から11名を4月19日に派遣済み。
- 被災した医療機関から患者の転院を受け入れたために所定病床数を上回る患者を入院させることとなった場合には、入院基本料の減額を行わないこと等診療報酬上の取扱いに関する事務連絡を厚生局、関係団体等に周知。4月17日に被災地で転院を受け入れる医療機関に直接伝達済み。

3 人工透析の状況

(1) 状況

- 熊本県内の透析病院は94施設 患者数6,393人。
- 透析不可施設 13施設(4/19 9:00) → 11施設
(内訳 建物や機器の破損6、透析機器の破損1、透析用の水の不足6)
透析不可施設の患者 約900人(4/19 9:00) → 約700人
※透析不可施設については、いずれも下記のとおり対応中。

(2) 対応

- 透析不可施設の患者は、一部県外の医療機関での対応を除き、透析用の水の確保、熊本県内の他の医療機関での受け入れ等により、県内で対応できており、

今後の安定的な透析用の水の供給等に向け、各医療機関のニーズを集約し、医療機関と自治体や自衛隊を橋渡しするなどの対応を実施。

4 被災者の医療・こころのケア

(1) DMAT以外の医療チーム等の活動（合計 77 チーム）

DMAT以外の医療チーム等の活動状況は以下の通り。

医療チーム等	活動チーム数
JMAT（日本医師会災害医療チーム）	(33→) 37 チーム
AMAT（全日本病院協会災害時医療支援活動班）	(5→) 2 チーム
国立病院機構	(6→) 4 チーム
地域医療機能推進機構	(0→) 1 チーム
日本赤十字社	(27→) 19 チーム
社会福祉法人恩賜財団済生会	(3→) 4 チーム
災害支援ナース（日本看護協会）	(3→) 10 チーム

(2) 保健師等の活動

① 状況

- 保健師が避難所、公園、駐車場等の避難者を巡回中し、感染症予防の指導、健康状態の把握、こころのケアなどを実施中。
- 現地の保健師のみでは足りず、熊本県から厚生労働省に対し保健師 58 チームの派遣調整依頼あり（ライフラインの復旧等に伴い熊本市からの派遣要請数が減少しているが、引き続き、現地のニーズを把握し調整を行う）。
- 大分県は、避難所等を保健師が巡回しており、派遣要望なし。

② 対応

- 全国の都道府県、政令市等との派遣調整を行い、派遣要望のあった 58 チーム全てを確保済。4/20 までに(41→)49 チームが活動開始予定。

(3) DPAT（災害派遣精神医療チーム）の活動

- 熊本県庁災害対策本部内に DPAT 調整本部を立ち上げ、20 日は(12→)19 隊が活動（これまでに宮城、埼玉、東京、千葉、神奈川、富山、石川、愛知、三重、大阪、兵庫、岡山、広島、山口、徳島、佐賀、宮崎、鹿児島、沖縄の各府県から派遣、延べ 81 隊が活動）。18 日までに精神科病院から依頼のあった入院患者の転院支援を終了。19 日以降の新たな依頼に基づき転院を支援。
- 19 日、4カ所の保健センター等と協力し避難所等約 20カ所を巡回、1名入院。
- 4月19日に DPAT 事務局（東京）の統括経験者を DPAT 調整本部（熊本）に配置して現地のニーズに的確に対応できるような体制を強化。
- 20 日に DPAT 活動拠点本部を熊本県精神保健福祉センターに設置。

(4) エコノミークラス症候群への対応

- 4月15日「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」を送付し、エコノミークラス症候群予防策も含む、避難所で生活される方々の健康管理にあたり、関係者が留意する事項について情報提供。
- 厚生労働省ホームページの「平成28年熊本地震関連情報」に、エコノミークラス症候群に関するページを設け、予防策を周知。
- 「エコノミークラス症候群の予防のために」という注意喚起のチラシを作成。被災地で健康管理を行っている保健師等から、車中泊をしている方や避難所で生活を送っている方に対してチラシを配布し、周知。自衛隊、警察、消防、ガソリンスタンド、コンビニエンスストアにも周知を依頼。
- 車中泊している人を減らし、足を伸ばせるような環境で生活できるよう、熊本県庁に働きかけている。
- 弾性ストックキングの配布方法や専門家チームの巡回などについて、熊本県・熊本市などと調整中。

(5) 感染症対策

① 状況

- 熊本市内の避難所(3カ所)でノロウイルス陽性が3名、インフルエンザ陽性が2名発生。現時点で、集団感染ではなく、単発事例と考えられる。

② 対応

- 感染症予防のため、手洗いの徹底を周知するとともに、保健師が避難所等を巡回し早期発見に努め、発見された場合は、他の避難者との接触を避け別室等での生活を徹底する等感染拡大防止に努めている。
- 国立感染症研究所の専門家等を派遣し、避難所等の衛生状況、感染症対策について把握し、指導・助言を行う(4/20派遣済み)。

(6) アレルギー疾患関係

① 相談・ニーズのくみ上げ

- 熊本県と熊本市にアレルギー対応のための窓口を設置。熊本県において、ニーズ(必要量、内容、場所等)や適切な配布方法を検討中。
- 巡回の保健師を通じての避難所等のニーズのくみ上げ。

② 子どものアレルギーへの対応

- 民間企業からアレルギー対応食の送付済み(森永 アレルギー対応ミルク、明治 アレルギー対応ミルク)。
- 全国の自治体、民間企業にアレルギー対応食の送付可能品目(α化米、おかゆ、粉ミルク等)、数量を確認済。熊本県から必要品目、数量、送付場所の確認を得次第、至急送付する準備が完了。
- 避難所で生活される被災者の方々等へ自治体を通じての学会作成のパンフレット(「災害時のこどものアレルギー疾患パンフレット」(日本小児アレルギー学会))の配布済。

③ その他

- 熊本医療センターで保管していたアレルギー対応食を無料で配布。テレビのテロップで情報提供し、県の災害対策本部から巡回保健師等に情報提供されるように依頼済。
- 地方自治体から熊本市へアレルギー対応食の送付済(大阪府 アルファ化米 2000食、徳島県 アルファ化米 7000食)。

5 医薬品等の供給

(1) 薬剤師等による医薬品ニーズの把握

- 薬剤師及び保健師が、救護所における医薬品の供給、DMAT/JMATの避難所巡回に同行しての医療支援等を実施。巡回しながら医薬品の需要を把握(19日は熊本県薬剤師会の薬剤師46人)。

(2) 医薬品等の供給

- 避難所のうち救護所が設置されている3カ所において医薬品等の供給を実施(モバイルファーマシー(災害対策医薬品供給車両)2カ所、臨時調剤所1カ所)。
- 救護所への医薬品の供給は、熊本県薬剤師会を通じて発注・受入を行っており調達に支障はない。
- DMAT/JMATの避難所巡回で処方される医薬品について、その場がない場合には事後的に対応。
- 日本OTC協会に対して、一般用医薬品等の配送を依頼。4月21日又は22日に熊本県薬剤師会災害対策本部に配送予定。
- 熊本県薬剤師会が、開局している薬局の一覧をインターネット上で公表し、調剤等を実施(20日は県内549件が開局予定)。

6 水道

(1) 被害状況

	総断水戸数		20日9時時点		21日9時時点
被災地全域	445,857	→	91,363	→	32,099
熊本市	326,873	→	58,000	→	500
熊本市以外	118,984	→	33,363	→	31,599

※ 熊本市内は、21日6時より、58,000戸のうち57,500戸に対し給水を開始。これにより、ほぼ復旧。残り500戸は、大雨により工事を一時中止している状況(21日9時時点)。

※ 3県(熊本県、大分県、宮崎県)内の熊本市以外については、施設の倒壊等により早急な全面復旧は困難なため、給水車による応急給水を継続するとともに、関係方面と、仮復旧に向けた方策を調整。

(2) 応急給水等

- 熊本市等からの給水車の派遣要請に対し、全国の水道事業者が、応急給水を実施中。

	20日9時時点		21日9時時点
給水車を確保	101台	→	108台
応急給水を実施中	81台	→	88台
現場へ移動中	0台	→	0台
待機中	20台	→	20台

(3) 技術職員等の派遣

- 厚生労働省が、被災市町村から支援要請の聞き取りを実施し、
 - ① 厚生労働省の指示により、全国管工事業共同組合連合会は全国から管工事業者を派遣。
 - ② 厚生労働省の指示により、日本水道協会は技術職員を派遣

(熊本市)

- 全国の自治体から24名の技術系職員を派遣し、更に26名を要請。
- 市内の管工事業者200名体制で復旧工事に従事中。更に市外より40数名を派遣。

(熊本市以外)

- 全国の自治体から9名の技術系職員を派遣。
- 被災地以外より管工事業者4名を派遣し、更に、管工事業者12名を要請。

(4) 市民への広報の充実

- 被災者の不安を解消し、正確な情報に基づいて行動できるよう、被災地の水道事業者から、応急給水の予定や水道の復旧見込みに関してきめ細やかな情報発信を行う。

7 福祉施設の状況

(1) 福祉人材の応援体制

- 要援護者の受け入れ等に伴う必要な福祉人材の応援体制について自治体に対して必要な措置を要請する通知を発出。
- 要援護者の受け入れ等に伴う必要な福祉人材の応援体制について関係団体への要請に係る通知を発出。

(2) 社会福祉施設の状況

① 高齢者施設

- 熊本県全域の1,234施設について、県庁及び厚労省にて確認したところ、人的被害は14施設24名(人命にかかる被害はなく、外傷・転倒・骨折等)、また、建物の被害は312施設(半壊、屋根の倒壊、壁の損傷等)。

② 障害児・者入所施設の状況

- 熊本県全域の 78 施設について、県庁及び厚労省現地対策本部等にて確認したところ、全施設に人的被害はなく、また、軽微な損傷以外の物的被害なし。

③ 児童入所施設の状況

- 熊本県全域の 30 施設について、厚労省が県と市に確認したところ、全施設に人的被害はなし、物的被害は 15 施設。

(3) 社会福祉施設の物資不足の現状と対応

- 水、食料等の支援要望が集中している地域に所在する入所施設に確認したところ、以下のとおり。

【物資が不足していると回答した施設の状況】

(益城町、南阿蘇村、阿蘇市、西原村)

	該当地域 の施設数	物資不足がある施設 (※)					
		食料	水	医薬品	衛生 材料	ガソリン 重油	その他
高齢者入所施設	53	(14) →13	(9) →11	4	(5) →8	6	(0) →5
障害者入所施設	3	0	0	0	0	0	0
児童入所施設	2	0	0	0	0	0	0

(※) 物資の確保が 2,3 日分以下との回答があった施設

- 上記の物資不足がある施設の情報について内閣府（防災担当）に伝え、必要な措置を要請。

(4) 事業者団体等への通知

- 高齢者施設や障害者施設、児童施設等における緊急的な対応として、要援護者の受入に係る定員超過等を容認するとともに、その場合にも給付の対象とすることを自治体等に通知。(4/14~4/17)

8 その他

- 避難所への救援物資の仕分け及び配送等の支援については、全国社会福祉協議会及び県・市町村社協が、支援を要する市町（7市町）、場所、人数（106名）等の情報を熊本県から受け取り、ボランティア活動を専門とするNPO団体等に対してスタッフの派遣を要請した。（4月18日22：20）。これを受けて、日本生活協同組合連合会より支援の申し出があり、4月20日（水）から31名が活動を開始。

- 一般市民や学生等によるボランティア活動については、県・市町村社協において、各地域の安全確保の状況を見つつ、順次、災害ボランティアセンターの開設

準備を進めている。

4月19日(火)開設：宇土市、宇城市、菊池市

4月20日(水)開設：南阿蘇村

4月21日(木)開設予定：益城町

4月22日(金)開設予定：熊本市、大津町

- 旅館・ホテル等について、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会及び全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会に対して、積極的協力を文書で要請。
- 連合会より、熊本県内の59施設・約1,600人(ホテル・旅館)の受入可能との連絡があり、現在、熊本県(健康福祉部薬務衛生課)と関係市町村において具体的受入について調整中。(対象は、高齢者、障害者等で避難所の生活で特別な配慮を要する方で、利用料金は無償。)
- 浴場組合については、4月16日(土)から、被災者の無料入浴支援を開始(4月18日現在9施設)。
- 被災者に厚生労働省の災害対応状況をわかりやすく伝えるため、厚生労働省ホームページにおける掲載内容を充実。

平成28年熊本地震についての国土交通省の対応状況

国土交通省の主な対応状況

(1) 住環境

■二次的避難場所の確保

- ・全旅連等に九州全域の旅館・ホテルへの被災者の受け入れを要請（熊本県で1,500人程度）。全旅連は、他県の宿泊施設についても、熊本県からの要請があり次第、受け入れる用意あり。
- ・保健師が各避難所を巡回して被災者から聴取した利用希望をもとに、熊本県及び全旅連熊本県支部において、高齢者、妊娠中の方、乳幼児連れの方、体調の悪い方を中心に、順次受入を開始予定。
- ・ホテルシップについては熊本県を含め関係者と引き続き調整中。

■応急的な住まいの確保等

- ・熊本県では、判定士を増員して被災建築物の応急危険度判定を実施中。
 - ・4/15約30名 → 4/18約75名 → 4/20約150名 → 4/23(予定)約600名
- ・熊本県及び熊本市では、被災者への公営住宅の提供を発表。
 - ・熊本県：70戸程度 4月21日(木)受付開始
 - ・熊本市：250戸程度 4月23日(土)受付開始入居開始予定日は、いずれも5月6日(金)
- ・URでは、367戸を確保し、提供を開始。

■飲料水等の確保

- ・海洋環境整備船等8隻、巡視船7隻および民間事業者のフェリーにより、三角港、熊本港、八代港等にて給水(飲料水)(4/21)
- ・(独)水資源機構保有の可搬式浄水装置(日量50m³：約16,000人分の飲料水を供給可能)を熊本県山都町(やまとちょう)に派遣(4/21 16時稼働予定)
- ・巡視船7隻により食料支援、入浴・トイレ提供、携帯電話の充電等、巡視船から、生活物資を熊本市へ搬送(4/21)

- ・下水処理場は機能を確保。下水管は全国各都市の応援を得て調査点検中
仮設トイレのし尿は一部処理場で受入中

(2) 物流

○幹線物流

- ・大手物流事業者の参画の下に、プッシュ型の支援物資を搬入する体制（トラックのほか、鉄道、内航海運）を確保。（JR貨物は4/19より臨時便で輸送開始）

○フィーダー物流

- ・食料については、自衛隊やトラック事業者が日本通運（鳥栖）から南阿蘇村等の市町村へ輸送。飲料水その他の品目については、自衛隊や物流事業者がヤマト運輸（福岡久山）等から、被災地の市町村まで輸送

○人的支援

- ・物流事業者の専門家を非常災害対策本部、熊本県庁等に派遣

<参考：営業用トラック輸送の手配実績（21日6時現在）>

幹線物流（プッシュ型）	： 51件
幹線物流（プル型 被災自治体から国に依頼があったもの）	： 16件
その他（熊本県・熊本市から同県トラック協会に依頼があったもの）	： 72件

(3) 交通

■道路

○新たな開通について

- ・九州道（八代（やつしろ）IC～嘉島（かしま）JCT）（33km）来週前半に一般開放。
九州南側から熊本への大動脈が回復見込み
- ・グリーンロード南阿蘇（益城町内）明日開通見込。熊本市内から南阿蘇方面への東西軸が回復し、大型車での物資輸送が可能となる予定
- ・大分道（速見（はやみ）IC～別府（べっふ）IC）（10km）本日0時一般開放。
大分県の高速度道路の南北軸が回復。国道10号と高速道のダブルルート確保

○物資輸送・渋滞対策

- ・九州道植木（うえき）IC～益城熊本空港（ましきくまもとくうこう）IC間（19km）について、19日（火）より物資輸送車両等が通行可能
- ・国道443号の応急復旧が完了し、昨日より走行可能。九州道から益城町中心部等への支援物資の円滑な輸送や渋滞緩和に寄与

- ・ 広域的な対策調整の場(整備局、県、市、警察等)を設置し、以下の対策を
実施中

- ※利用 IC の誘導による熊本市内への流入分散
- ※国道 3 号から他の道路への迂回誘導
- ※渋滞箇所における仮設トイレ等の設置

○復旧の取組について (3 路線 75km 通行止め)

【高速道路】

九州自動車道 植木(うえき)IC~八代(やつしろ)IC

(56km、うち 19km は物資輸送車両等通行可)

※緑川(みどりかわ)PA 付近 落橋した跨道橋撤去済・路面復旧中

※益城(ましき)バスストップ付近 土留め鋼材を打設中・その後崩落した盛土を復旧

※木山川(きやまがわ)渡河部 橋桁ずれ 橋梁を支えるベント設備を設置中

大分自動車道 湯布院(ゆふいん)IC~日出(ひじ)JCT (17km)

※由布岳(ゆふだけ)PA 付近 土砂撤去中 (4 車線中 2 車線ほぼ完了)・土留めを開始

【国道・県道・市町村道】(大規模被災箇所)

阿蘇大橋地区斜面崩壊(国道 57 号・国道 325 号)

※専門家の意見を聴きながら、土砂撤去用進入路の確保等のため、現地作業中

俵山トンネル(2km) 熊本県西原村 県熊本高森線(覆工コンクリート崩落)

※トンネルの復旧に対し、専門家を派遣。

※本日、並行する「グリーンロード南阿蘇」の土砂崩落箇所啓開作業を完了予定

■鉄道関係

○新たな開通状況(20日15時以降)

- ・ JR九州 鹿児島線 熊本駅~八代駅が、21日13時過ぎに運転再開

○運転休止

- ・ 新幹線 九州新幹線 運休区間：博多駅~新水俣駅

※熊本駅~熊本車両基地間(本線上)回送列車1本 全車脱線 車両の撤去作業を実施中

※本日、新玉名~熊本間の復旧工事に着手

- ・ 在来線 3事業者5路線(運転休止)

・ JR九州 3路線

・ 熊本電気鉄道 一部(1路線)

・ 南阿蘇鉄道 全線(1路線)

■空港関係

- ・ 熊本空港：ターミナルビルは5つの搭乗口のうち3つのみ運用中。民間旅客便は19日に運航再開し、20日以降は通常の約7割の旅客便(50便程度)が運航中。また、24時間運用し救援業務に対応中で、自衛隊、米軍

機等が利用。

- 九州の他の空港：通常どおり運用中(大分空港において早朝の運用に対応中)
福岡-鹿児島間等に臨時便を運航

■バス、フェリー

- 熊本空港とのアクセスバスは通常運行。九州の高速バスは運休した路線のうち、約3割が運行再開(21日8時現在)。熊本市内の主要路線バスは概ね運行再開。
- フェリー：国等が協力して港湾施設の応急復旧が早期に完了し、運休している、熊本-島原ルートが22日から運航再開予定。

(4) 土砂災害 21日からの雨による新たな土砂災害の報告なし

- 重点箇所(阿蘇大橋地区、火の島温泉地区、高野台地区、立野川、山王谷川)
 - 阿蘇大橋地区：専門家の助言を踏まえ、斜面对策について県と調整
 - 山王谷川他：熊本県に早期の応急工事を助言。土砂撤去・土嚢積を実施中
- 震度6強以上を記録した市町村を中心に、緊急度の高い危険箇所約1100箇所に対し、テックフォース(土砂災害現地調査チーム)により点検し、県及び市町村へ情報提供、助言(実施中)
- 土砂災害による二次災害防止
ツイッター等による注意喚起、特に警戒を要する箇所を市町村長に直接助言

市町村支援等

○TEC-FORCE 413名が自治体所管施設の被災状況を調査 ※20日358名
阿蘇市、南阿蘇村等の被災箇所において上空からドローンによる調査を実施

○リエゾン 56名 ※20日47名派遣

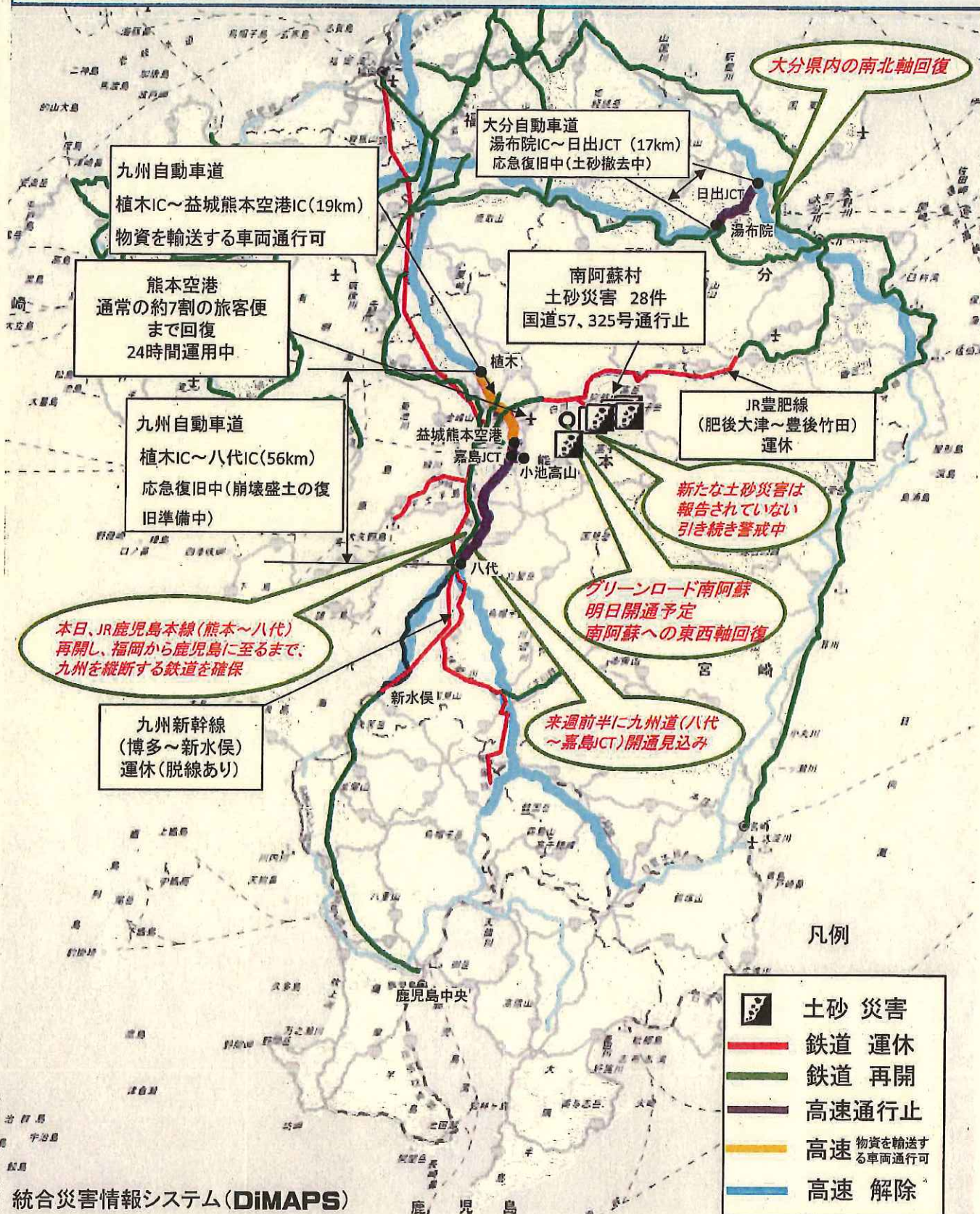
- 熊本県庁9、熊本現対本部6、熊本市3、益城町3、御船町2、嘉島町3、西原村3、南阿蘇村4、菊池市1、宇土市5、大津町1、大分県庁4、阿蘇市2、高森町3、菊陽町2、甲佐町2、JR九州1、陸自2

○照明車、対策本部車、衛星通信車等 82台

○海洋環境整備船及び海上保安庁巡視船等 56隻・日※熊本、八代等5港

熊本地方を震源とする地震について(国土交通省関連)

4月21日14時00分現在



統合災害情報システム(DiMAPS)

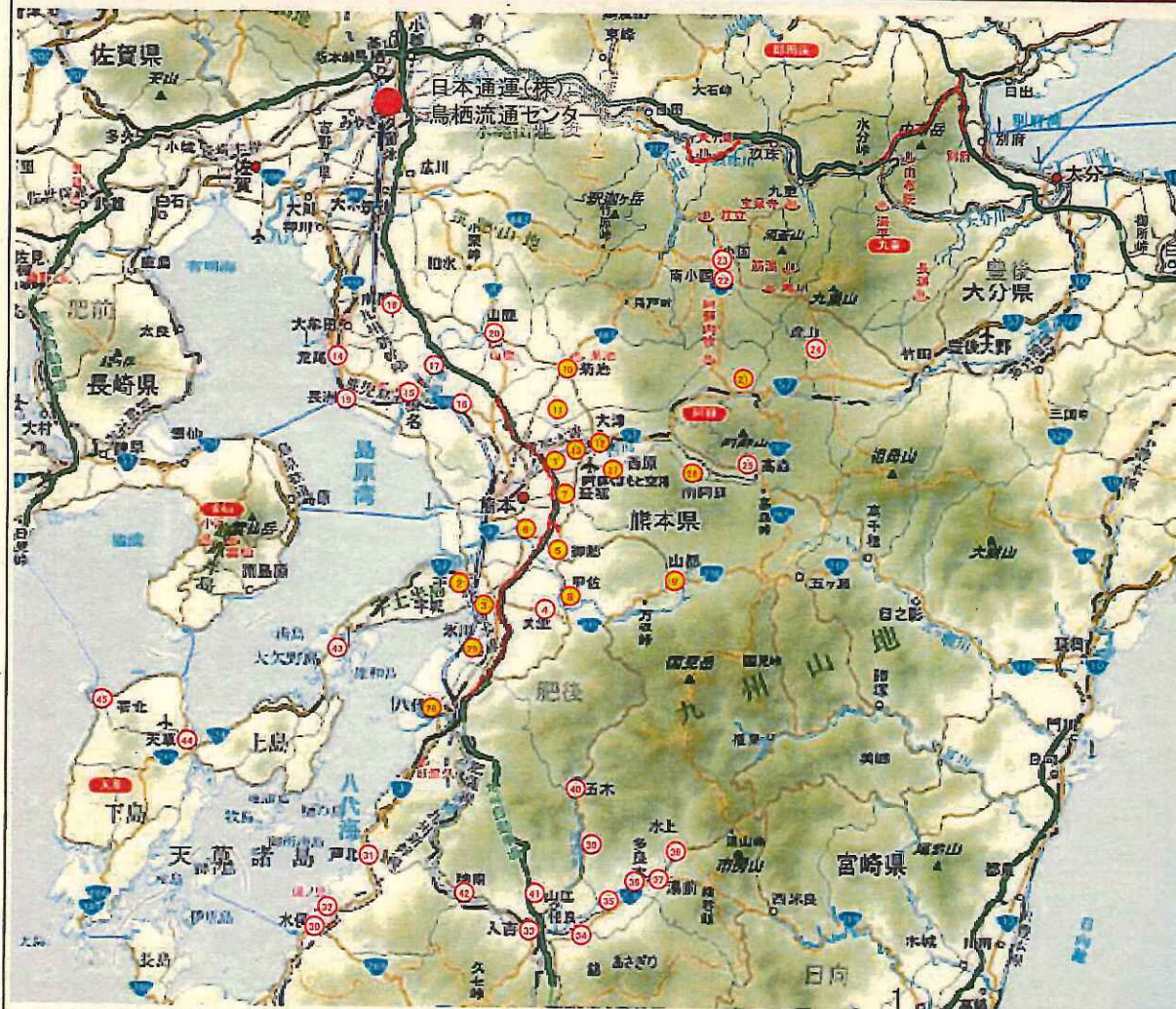
- 凡例
-  土砂 災害
 -  鉄道 運休
 -  鉄道 再開
 -  高速通行止
 -  高速 物資を輸送する車両通行可
 -  高速 解除

平成28年(2016年)熊本県熊本地方を震源とする地震 支援物資(市町村拠点搬入先)

※これは速報であり、数値等は今後もかわることがある

内閣府

市町村拠点搬入先



市町村拠点搬入先連絡リスト

配送場所住所(※1か所)	
1	熊本市 うまかな・よかなスタジアム(熊本市東区平山町2776)
2	宇土市 宇土市民体育館(宇土市旭町504)
3	宇城市 宇城市役所(宇城市松橋町大野85番地)
4	美里町 美里町役場中央庁舎(美里町馬場1100番地)
5	柳井町 柳井町役場
6	嘉島町 嘉島町役場
7	益城町 J.A上益城 益城西瓜選果場(益城町田原831)
8	甲佐町 甲佐町役場
9	山都町 山都町役場
10	菊池市 菊ノ池体育館(菊池市西寺1903-1)
11	合志市 合志市役所
12	大津町 大津中学校(大津町大津1270)
13	菊陽町 菊陽町役場
14	荒尾市 荒尾市役所(荒尾市宮内出目390)
15	玉名市 玉名市役所(玉名市岩崎163)
16	玉東町 玉東町役場(玉東町木蓮759)
17	和水町 和水町役場(和水町江田3886)
18	南関町
19	長洲町
20	山鹿市 山鹿市民交流センター(山鹿市山鹿987-3)
21	阿蘇市 阿蘇市役所本庁
22	南小国町 南小国町役場(南小国町赤馬場143)
23	小国町 小国町役場(小国町宮原1567-1)
24	彦山村 彦山村役場(彦山村山鹿488-3)
25	高森町 高森町民体育館(高森町上色見2813)
26	南阿蘇村 南阿蘇村役場(南阿蘇村阿陰145番地3)
27	西原村 西原村民体育館(西原村大字小森3263-1)
28	八代市 八代市役所千丁支所(八代市千丁町新幸田1502-1)
29	氷川町 氷川町役場(氷川町島池642番地)
30	水俣市 水俣市役所(熊本県水俣市隼内一丁目1番1号)
31	芦北町
32	津奈木町
33	人吉市 人吉城歴史館(人吉市鶴町18-4)
34	錦町
35	あさぎり町
36	多良木町
37	湯前町
38	水上村
39	相良村
40	五木村 五木村役場(五木村甲字下手2672番地7)
41	山江村
42	球磨村
43	上天草市 上天草市役所大矢野庁舎(大矢野町上1514)
44	天草市 天草市役所(天草市東浜町8番1号)
45	苓北町

◎避難者数100人以上の市町村(17市町村)(4/20 13:30時点)

きめ細かな物資供給(プッシュ型支援第二弾)

- 避難所における高齢者や乳幼児などの様々なニーズに応じたきめ細かな物資供給を実施
- 4月20日から発送を開始しており、全ての発送を4月22日までに完了

※食料の配送計画：20日50万食、21日20万食、22日20万食

主な供給品目リスト

食料 90万食	生活用品
(内訳)	(内訳)
パン・おにぎり・パックご飯 43万食	肌着・下着・ソックス 約20万枚
カップ麺 20万食	水無シャンプー 約1万個
レトルトおかゆ 5.4万食	ウェットティッシュ 約10万個
レトルトカレー 2.6万食	液体歯磨き・洗口液 約7百個
ベビーフード 5千食	歯磨きシート 約2千枚
介護食品 5千食	ガスコンロ 1,000台
缶詰 13万食	ガスボンベ 2,000本
栄養補助食品 10万食	
粉ミルク ※アレルギー対応含む 555kg	

避難所におけるエコノミークラス症候群対策

避難所におけるエコノミークラス症候群の防止策としては、定期的に体を動かすよう促すほか、次のようなものが考えられる。

◆弾性ストッキング

弾性ストッキングを履くと性脈の流れが良くなるため、エコノミークラス症候群の原因となる血栓を予防できる。



※軽い血栓であれば消える。東日本大震災の発災時に南三陸のある場所で履いていただいたところ血栓のあった方の3分の1が消えたという検証結果がある。

(新潟大学大学院呼吸循環外科・榎沢和彦)

○厚生労働省で1万本以上確保、

順次発送予定

◆簡易ベッド

床に長期的に横たわっていると、エコノミークラス症候群を引き起こすだけでなく、埃等を吸い込むことによる健康被害のリスクもありベッドの設置はこれらの防止となる。



←熊本県に配布された
段ボールベッド

※常総市の各6か所の避難所で比較したところ、ベッドの使用率が高いほど足の血栓は少ないということが分かった(新潟大学・榎沢和彦)

○100個確保済み。

今週中1,000個確保可能

ボランティアの活動状況について

1 社会福祉協議会が開設する災害ボランティアセンターの活動について

- ・一般の個人ボランティアを受け入れ、支援活動を行うもの。
- ・順次、募集・活動が開始されつつある。
- ・主な活動内容としては、被災した家屋内の片付け、物資の仕分け、避難所の運営支援など。

(開設状況)

市町村	募集開始日 (予定)	述べ登録人数
宇土市	4月16日(土) ※受付は、熊本県内の方を優先	約500名 活動を確認 (宇土市役所からヒアリング)
菊池市	4月19日(火) ※熊本県在住者に限定し、募集	200名超 (菊池市社協からヒアリング)
南阿蘇村	4月20日(水)	約60名 (南阿蘇村社協からヒアリング)
益城町	4月21日(木)	
山都町	4月21日(木)	災害ボランティアセンターは設置せずに、通常のボランティアセンターで対応 (山都町社協からヒアリング)
熊本市	4月22日(金) 常設ボランティアセンターで4月16日(土)から対応	1,085名 活動を確認 (熊本市社協からヒアリング)
大津町	4月22日(金)	
西原村	募集に向けて準備中	
宇城市	募集に向けて準備中	
嘉島町	募集に向けて準備中	

菊陽町	募集に向けて準備中	
御船町	募集に向けて準備中	
甲佐町	募集に向けて準備中	

※熊本県 HP、又は厚労省からヒアリングした情報

注) 別途、熊本市障がい保健福祉課は、福祉避難所の世話役ボランティアを募集。

2 専門的な技術・ノウハウをもつボランティア団体等の活動について

・内閣府は現地対策本部において、専門的な技術・ノウハウをもつボランティア団体の中間支援団体（JVOAD（全国ボランティア支援団体ネットワーク）準備会及び熊本県と連携・協働し、被災者支援の展開を図ろうとしている。現在、活動の本格化に向けて、行政とボランティア団体との役割分担について調整しているところ。

・政府現地対策本部、県、JVOAD 等 3 回会合開催（4 月 19 日 9:00～、9:20～、18:30～）

※中間支援団体：NPO を支援する NPO、行政と NPO を仲立ち

・主なボランティア団体の取組状況

日本赤十字社（救援物資配布）

支援プロジェクト（災害ボランティアセンター開設支援）

震災がつなぐ全国ネットワーク（支援活動に向けての現地調査中）

ジャパン・プラットフォーム（子ども支援、炊き出し、救援物資配布など）

国際協力 NGO センター（JANIC）（支援活動に向けての現地調査中）

日本青年会議所（支援活動に向けての情報収集中）

アジアパシフィックアライアンス（支援活動に向けての現地調査中）



永田クラブ、経済研究会、国土交通記者会 へ貼り出し

平成28年4月21日
内閣府（防災担当）

平成28年（2016年）熊本地震に係る 被災者生活再建支援法の適用について（熊本県）

- 平成28年（2016年）熊本地震について、熊本県から住宅に多数の被害が生じ被災者生活再建支援法に定める自然災害に該当するものと認め、同法を適用する旨の報告があった。
- 今後、以下の区域において、住宅が全壊した世帯、大規模半壊した世帯等については、その申請により被災者生活再建支援制度が適用され、住宅の被害程度に応じた基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が公益財団法人都道府県会館から支給される。

該当区域	支援法 適用日	適用基準 (支援法施行令)	住宅被害(世帯)		
			全 壊	半 壊	一部破損
【熊本県】 県内全域	4月14日	第1条第3号	100 以上	調査中	調査中

注：上記の数値は平成28年4月21日（木）9時00分現在の熊本県からの報告による。
同数値は今後の調査によって変動することがある。

<参考>

- 支援金支給の仕組み（法第18条）
被災者生活再建支援金は、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して支給するが、その1/2について国が補助することとされている。
- 対象となる自然災害（施行令第1条）
今回の適用は、被災者生活再建支援法施行令第1条第3号（100以上の世帯の住宅が全壊する被害が発生した都道府県における自然災害）に該当することによる。

※ 熊本県においても同時発表。

本件問い合わせ先
内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（事業推進担当）付
湯澤、中井
TEL 03-5253-2111（内線51403）
03-3501-5696（直通）

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 21 日 14:30 現在
非常災害対策本部

1. 地震の概要

- (1) 発生日時 平成28年4月16日 1:25 (本震)
- (2) 震源及び規模 (暫定値)
熊本県熊本地方 (北緯32度45.2分、東経130度45.7分)、深さ12km、マグニチュード7.3
- (3) 震度

【14日21:26以降に発生した震度6弱以上の地震】 (気象庁21日12:00)

14日	21:26	震度7	熊本県熊本
14日	22:07	震度6弱	熊本県熊本
15日	0:03	震度6強	熊本県熊本
16日	1:25	震度7	熊本県熊本
16日	1:46	震度6弱	熊本県熊本
16日	3:55	震度6強	熊本県阿蘇
16日	9:48	震度6弱	熊本県熊本

【震度4以上の地震の発生推移】 (気象庁21日12:00)

14日	21時~24時	12回
15日	0時~24時	12回
16日	0時~24時	45回
17日	0時~24時	11回
18日	0時~24時	5回
19日	0時~24時	4回
20日	0時~24時	1回
21日	0時~3時	0回
	3時~6時	1回
	6時~9時	0回
	9時~12時	0回

※21日12:00現在、震度1以上を観測する地震が761回発生。

2. 九州北部地方の気象状況

【熊本県の降水量】

21日00時~12時までの降水量
益城 40.0ミリ

南阿蘇 44.5 ミリ
熊本 39.0 ミリ

【大分県の降水量】

21日 00時～12時までの降水量

湯布院 25.5 ミリ
竹田 26.0 ミリ
大分 23.5 ミリ

【九州北部地方の今後の見通し】

- 熊本県では、今日21日12時現在、激しい雨が降っており、南からの風がやや強く吹いている。
- 今日昼過ぎにかけて局地的に雷を伴い非常に激しい雨が降る見込み。
- 予想される雨量は、いずれも多いところで、熊本県では1時間雨量70ミリ、総雨量150ミリ、大分県では1時間雨量40ミリ、総雨量120ミリの見込み。
- 今日昼過ぎにかけて南又は南西の風が強まり、20メートルの非常に強い風が吹くところがある見込み。
- 地震により地盤の緩んでいる地域では土砂災害に警戒。
- 暴風や低地の浸水、河川の増水に警戒するとともに、落雷、突風、高波に注意。

3. 政府の対応

(14日)

21:31 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
21:36 総理指示発出
21:55 緊急参集チーム協議
22:10 非常災害対策本部設置
22:13 官房長官会見
23:21 第1回非常災害対策本部会議
23:25 内閣府情報先遣チーム出発
23:55 官房長官会見

(15日)

5:59 緊急参集チーム協議
7:40 官房長官会見
8:08 第2回非常災害対策本部会議
10:06 官房長官会見
10:40 非常災害現地対策本部設置
16:07 第3回非常災害対策本部会議
16:49 官房長官会見

(16日)

- 2:38 総理指示発出
- 2:38 緊急参集于一△協議
- 3:28 官房長官会見
- 5:10 第4回非常災害対策本部会議
- 5:52 官房長官会見
- 10:00 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 11:30 第5回非常災害対策本部会議
- 12:13 官房長官会見
- 18:30 第6回非常災害対策本部会議
- 19:28 官房長官会見

(17日)

- 10:58 緊急参集于一△協議
- 11:37 第7回非常災害対策本部会議
- 12:34 官房長官会見
- 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 17:00 被災者生活支援于一△会合
- 17:59 緊急参集于一△協議
- 18:33 第8回非常災害対策本部会議
- 19:19 官房長官会見

(18日)

- 11:24 官房長官会見
- 11:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 15:59 緊急参集于一△協議
- 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 16:34 第9回非常災害対策本部会議
- 17:43 官房長官会見

(19日)

- 10:12 官房長官会見
- 11:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 16:59 第10回非常災害対策本部会議
- 17:54 官房長官会見

(20日)

- 11:23 官房長官会見
- 15:34 第11回非常災害対策本部会議
- 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 16:38 官房長官会見

(21日)

- 11:25 官房長官会見

15:00 第12回非常災害対策本部会議（予定）

16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議（予定）

4. 被害等状況（未確認情報を含む）

（1）人的被害（4月15日からの累計）（警察庁 21日 13:00）（消防庁 21日 13:00）
（人）

場 所	死亡	重傷	軽傷
福岡県	0	1	17
佐賀県	0	4	9
熊本県	48	209	885
大分県	0	4	22
宮崎県	0	3	5
合計	48	221	938

※ 捜索・救助活動中（南阿蘇村）

【南阿蘇村での活動状況】（警察庁 21日 12:00、消防庁 21日 12:50、防衛省 21日 12:00）

警察：約 400 人（天候不良のため捜索活動は中断）

消防：約 850 人（天候不良のため捜索活動は中断）

自衛隊：約 1,700 人（天候不良のため捜索活動は中断、）

（2）建物被害（消防庁 21日 13:00）

都道府県名	住宅被害			非住家被害		火災 件
	全壊	半壊	一部 破損	公共 建物	その他	
	棟	棟	棟	棟	棟	
山口県			3			
福岡県			226		1	
佐賀県						
長崎県			1			
熊本県	1,495	1,377	2,078	68	211	14
大分県		3	26		2	
宮崎県		1	13			
合 計	1,495	1,381	2,347	68	214	14

（3）道路その他被害・復旧状況

● 崩落等状況（警察庁、国土交通省）

- ・ 俵山トンネル覆工コンクリート崩落
- ・ 阿蘇大橋（国道 325 号線）崩壊

● 道路

〔高速自動車道〕（3 路線）（国土交通省 21日 11:00）

- 九州自動車道
 - 【通行止め】
 - ・ 植木 IC～八代 IC（緑川 PA 付近府領跨道橋が高速道路上に落橋（撤去済み）、益城バスストップ付近盛土法面崩落、木山川橋渡河部橋桁ずれ）
 - ※ 植木 IC～益城熊本空港 ICについては、物資輸送車両等が通行可能
 - 八代 IC～嘉島 JCTについては、来週前半に開通見込み
- 大分自動車道
 - 【通行止め】
 - ・ 湯布院 IC～日出 JCT（由布岳 PA 付近土砂崩落）
- 九州中央自動車道
 - 【通行止め】
 - ・ 嘉島 JCT～小池高山 IC
- 〔国道〕（国土交通省 21 日 11:00）
 - 直轄国道
 - 【通行止め】 2 区間
 - ・ 国道 57 号 81K 全面通行止め（斜面崩壊）
 - ・ 国道 210 号 51K～64K 全面通行止め（落石の恐れ）
 - 補助国道通行止め：10 区間
 - その他
 - ・ 都道府県道通行止め：79 区間（国土交通省 21 日 11:00）
- 鉄道（国土交通省 21 日 13:30）
 - 〔新幹線〕
 - 【休止路線】博多～新水俣
 - 【復旧路線】新水俣～鹿児島中央
 - 〔在来線〕運転休止：3 事業者 5 路線
 - 【休止路線】
 - ・ JR 九州：3 路線 豊肥線（肥後大津～豊後竹田）、肥薩線（八代～吉松）、三角線（全線）
 - ・ 熊本電気鉄道：1 路線 菊池線（上熊本～北熊本）
 - ・ 南阿蘇鉄道：1 路線 高森線（全線）
 - 【復旧路線】
 - ・ JR 九州：豊肥線（熊本～肥後大津）、鹿児島線（全線運転再開）
 - ・ 熊本市交通局：全線運転再開
 - ・ 肥薩おれんじ鉄道：（全線運転再開）
 - ・ 熊本電気鉄道：藤崎線（全線）、菊池線（北熊本～御代志）
- 空港（国土交通省 21 日 11:00）
 - ・ 通常運用（大分、福岡、北九州、佐賀、長崎）
 - ・ 熊本空港：20 日以降通常の 7 割運行中（24 時間利用可能）
- 河川（国土交通省 21 日 11:00）
 - ・ 被害箇所：直轄 138 箇所、補助 131 箇所

● 港湾（国土交通省 21 日 11:00）

- ・ 被害箇所：一部液状化等（熊本港、八代港、三角港、別府港）

(4) 避難状況

● 避難指示（21 日 11:45）

◆ 熊本県

市町村	対象世帯数	対象人数	発令日時	解除日時
八代市	3	12	4 月 19 日 10:30	
宇土市	77	114	4 月 18 日 10:00	
宇城市	6	17	4 月 19 日 17:30	
	25	63	4 月 19 日 19:15	
	2	5	4 月 19 日 21 時 30 分	
	6	15	4 月 20 日 18:00	
阿蘇市	342	922	4 月 18 日 23:15	
西原村	40	120	4 月 16 日 15:39	4 月 17 日 17:13
	377	880	4 月 21 日 8:00	
	148	693	4 月 21 日 8:00	
南阿蘇村	277	745	4 月 16 日 5:55	
	465	1,131	4 月 16 日 16:15	
	529	1,141	4 月 16 日 17:55	
	1	2	4 月 20 日 14:35	
	137	303	4 月 20 日 19:04	
	88	227	4 月 20 日 19:25	
	88	218	4 月 21 日 9:21	
	44	133	4 月 21 日 9:25	
甲佐町	2	5	4 月 18 日 18:10	
小計（発令中）	2,617	6,626		

● 避難勧告 (21日 11:45)

◆ 熊本県

市町村	対象世帯数	対象人数	発令日時	解除日時
熊本市	2,012	4,429	4月16日 22:15	4月17日 16:00
	36	90	4月20日 12:43	
	13	30	4月20日 19:40	
	13	確認中	4月21日 3:50	
八代市	10,905	25,433	4月16日 17:01	4月17日 11:00
	10,751	24,997	4月21日 10:00	
菊池市	17,300	49,000	4月16日 1:36	4月18日 13:30
	700	2,000	4月18日 13:30	
宇土市	14,000	38,000	4月16日 21:40	4月17日 6:20
	8,928	21,713	4月21日 8:18	
上天草市	10,000	22,000	4月21日 11:35	
宇城市	9,500	24,500	4月16日 16:00	4月17日 8:00
	9,461	24,400	4月21日 8:15	
阿蘇市	2,452	6,597	4月16日 19:15	4月17日 15:00
	214	569	4月19日 7:30	
	204	605	4月19日 14:30	
	625	1,692	4月21日 9:50	
	339	757	4月21日 11:20	
天草市	17,517	41,125	4月21日 11:44	
美里町	4,262	10,752	4月16日 16:00	4月17日 13:45
	76	229	4月17日 13:45	4月21日 10:15

	4,262	10,752	4月21日 10:15	
大津町	13,531	34,090	4月16日 3:44	
菊陽町	76	209	4月21日 7:00	
南小国町	1,772	4,271	4月16日 17:00	4月17日 11:20
	1,770	4,240	4月21日 8:50	
小国町	3,083	7,477	4月16日 17:00	4月17日 6:43
	3,083	7,477	4月21日 9:10	
産山村	627	1,584	4月16日 13:00	4月18日 12:00
	627	1,584	4月18日 20:52	
高森町	2,866	6,743	4月16日 19:00	
西原村	377	880	4月20日 20:15	4月21日 8:00 避難勧告に切替
御船町	7,133	17,681	4月16日 22:00	
益城町	30	確認中	4月19日 22:02	
	9	確認中	4月21日 10:51	
甲佐町	4,299	11,028	4月16日 16:50	
小計（発令中）	96,487	233,782		

◆大分県

市町村	対象世帯数	対象人数	発令日時	解除日時
中津市	16	27	4月16日 17:30	4月18日 7:00
由布市	10	33	4月21日 9:00	
	743	1,722	4月21日 9:01	
小計（最大値）	753	1,755		

● 避難所の状況（消防庁）

- ・ 熊本県：658 箇所、避難者数：99,868 人（21 日 9:00）
- ・ 大分県：98 箇所、952 人（21 日 7:00）
- ・ 福岡県：12 箇所、33 人（21 日 9:25）
- ・ 宮崎県：避難所閉鎖
- ・ 長崎県：8 箇所、67 人（21 日 9:00）

(5) 物資・生活支援の状況（内閣府 21 日 06:00）

- 飲料・水・毛布等の物資の調達及び被災地への供給について、内閣府に關係省庁が集まって一元的な調整を実施。調達物資について、日本通運鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に搬入した後、各市町村に直接供給を実施中。
- 4 月 19 日までにプッシュ型支援第一弾の食料 90 万食の発送を完了。
- 4 月 20 日から第二弾の発送を開始しており、すべての発送を 4 月 22 日までに完了予定
- 主な供給品目リスト

食料 90 万食		生活用品	
(内訳)		(内訳)	
パン・おにぎり・パックご飯	43 万食	肌着・下着・ソックス	約 20 万枚
カップ麺	20 万食	水無シャンプー	約 1 万個
レトルトおかゆ	5.4 万食	ウェットティッシュ	約 10 万個
レトルトカレー	2.6 万食	液体歯磨き・洗口液	約 7 百個
ベビーフード	5 千食	歯磨きシート	約 2 千枚
介護食品	5 千食	ガスコンロ	1,000 台
缶詰	13 万食	ガスボンベ	2,000 本
栄養補助食品	10 万食		
粉ミルク※アレルギー対応含む	555kg		

(6) 原子力発電所の状況（原子力規制庁 21 日 13:00）

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村最大震度 (日時)
玄海（九州）	佐賀県玄海町	異常なし	3（16 日 1:26）
川内（九州）	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4（16 日 1:26）
伊方（四国）	愛媛県伊方町	異常なし	4（16 日 1:26）
島根（中国）	島根県松江市	異常なし	3（16 日 1:26）

(7) ライフライン等の状況

- 電力（経済産業省 21 日 12:00）
 - ・ 九州電力：停電概ね解消（土砂崩れ等により復旧困難な場所を除く。）
- ガス（経済産業省 21 日 12:00）
 - 【西部ガス（都市ガス）】
 - ・ 熊本市周辺 9 万 3,000 戸の供給停止。

- ・ 20日に7,700戸復旧済み。21日は悪天候が見込まれるが、20日と同水準の復旧計画を立てている。なお、西部ガスは24時間体制で顧客の開栓要望を受け付け、開栓を実施。21日までにどの地域でいつ頃供給再開できるかの見通しを含む復旧計画を策定予定。
 - ・ 20日までに医療施設6箇所（済生会熊本病院、上村病院、熊本中央病院、成尾病院、熊本機能病院、日赤病院熊本）に臨時供給。
 - ・ 行政施設、体育館、医療施設等の53施設は供給再開済み。
- ※ 経済産業省は、18日、西部ガスから、熊本県内の供給区域（熊本市等）の小売料金に係る特別措置（料金の支払期日の延長、ガス料金の免除等）に関する認可申請を受け、同日認可。

【LPガス】

- ・ LPガス充填所:熊本県内にある41箇所の充填所については、すべて営業
- 石油（コンビナート・SS）（経済産業省21日12:00）
 - ・ 熊本県内の全SS（797箇所）のうち、728箇所（9割超）の稼働を確認。中核SS（34箇所）はすべて稼働中
- 水道
 - ・ 断水戸数 18市町村3万2,099戸（うち熊本県3万1,018戸、うち熊本市約500戸）（厚生労働省21日9:00）
 - ・ 全戸断水：西原村（厚生労働省20日9:00）
 - ・ 下水道：一部施設で被害があるが、処理機能は確保（国土交通省21日11:00）
- 通信（総務省21日11:30）
 - 固定電話
 - ・ 熊本エリア：すべて復旧
 - ・ 特設公衆電話：40台、衛星携帯電話：633台、無料公衆無線LANアクセスポイント：440台、ポータブル衛星装置：35台、携帯電話充電器（マルチチャージャ）387台を避難所・行政機関に配備。
 - 携帯電話・PHSの停波状況：合計70局（携帯電話52局、PHS18局）
 - ・ NTTドコモ：5局停波（熊本5局）
 - ・ KDDI（au）：12局停波（熊本12局）
 - ・ ソフトバンク：【携帯電話】35局停波（熊本35局）

【PHS】18局停波（熊本18局）

※ 全ての市町村役場をカバー

※ 避難所における携帯電話による通信は、概ね可能
- 小売（経済産業省21日12:00）
 - ・ 熊本県内のコンビニエンスストア主要3社（セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート）の状況：営業中583、休止中10
 - ・ 熊本県内のスーパーマーケット主要4社（イオン、イズミ、サンリブ、西友）の状況：営業中47、休止中10

(8) 医療施設等の状況 (厚生労働省 20日 20:00)

- ・ 建物損壊のリスクがある医療施設 8 箇所、ライフラインに問題がある医療施設 16 箇所
- ・ 高齢者施設 (全 1,234 施設) : 人的被害は 14 件 24 名 (人命にかかる被害はなく、外傷・転倒・骨折等)。物的被害 312 施設
- ・ 障害児・者入所施設、熊本労災特別介護施設等 : 人的被害なし
- ・ 児童福祉施設等 (全 30 施設) : 人的被害なし。物的被害は 15 施設

(9) 災害廃棄物関係 (環境省 21日 13:30)

- ・ 熊本県内各市町村で災害廃棄物の仮置場が順次設置され (24 市町村、合計 40)、災害廃棄物を搬入中
- ・ 熊本市、宇土市及び宇城市においては、市内のごみ集積所に災害廃棄物を搬入中

5. 各省庁等の派遣状況

(1) 海上保安庁 (21日 13:00)

- ・ 巡視船艇 11 隻、航空機 3 機、機動救難士等 6 人
- ・ 巡視船艇 7 隻が給水等の住民支援を実施中

【14日以降のべ数】

船艇のべ 216 隻、航空機のべ 47 機

特殊救難隊のべ 18 人、機動救難士等のべ 38 名

(2) 警察庁 (21日 13:00)

- ・ 警察災害派遣隊 1,178 人、ヘリ活動 11 機
- ・ 避難所の被災者へ相談等を通じて不安軽減を図る各県部隊 (福岡、佐賀、長崎、鹿児島) 20 人及び「警視庁きずな隊」23 人を派遣
- ・ 被災 (不在) 家屋における盗難防止を図る「特別自動車警ら部隊」23 台 60 人を派遣

【被災県体制】

熊本県警察 本部長以下 2,200 人

(3) 消防庁 (21日 13:00)

- ・ 緊急消防援助隊 438 隊 1,533 人 (ヘリ 12 機含む)
- ・ 熊本県内消防本部、390 人 (常備)
- ・ 消防団 (熊本県内) 3,068 人

(4) 防衛省・自衛隊 (21日 12:00)

- ・ 統合任務部隊 (JTF) 編成 (指揮官 : 西方総監) 23,000 人活動中
- ・ 以降 26,000 人態勢に移行
- ・ 航空機 108 機 (うち、ヘリ 87 機)、艦艇 12 隻
- ・ 即応予備自衛官の招集命令等を発出 (最大約 300 人)

(5) 厚生労働省 (21日 9:00)

- ・ DMA T79 隊 (その他 26 隊移動中、158 隊待機中)
- ・ ドクターヘリ 2 機活動中

- ・ 給水車 108 台確保（88 台が応急給水を実施、20 台待機中）
- （6）国土交通省（21 日 11:00）
 - ・ リエゾン 56 人（2 県 13 市町村等）
 - ・ 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）等 413 人
 - ・ 防災ヘリ 3 機、災害対策用機械等 82 台
 - （活動内容：橋梁等点検調査、道路・土砂災害調査）
- （7）総務省（20 日 17:00）
 - ・ リエゾン 664 人（熊本県及び市町村のニーズ把握・調整）
- （8）農林水産省（21 日 12:00）
 - ・ リエゾン 18 人（食料供給、農業用施設等の復旧支援等）
- （9）経済産業省（21 日 12:00）
 - ・ リエゾン 39 人（電力・ガス・物資供給、中小企業等実態把握）

6. その他各省庁の対応

- （1）気象庁
 - ・ 14 日 23:37 以降、21 日 12:00 までに 15 回の記者会見を実施。
- （2）原子力規制庁
 - ・ 18 日 10:30 原子力規制委員会 臨時会議開催
 - ・ 18 日 11:23 原子力規制委員会 委員長記者会見